

2005 年(平成 17 年)度と 2009 年
輸血業務・血液製剤年間使用量調査比較報告書

日本輸血・細胞治療学会

2005 年(平成 17 年)度と 2009 年輸血業務・血液製剤年間使用量調査報告比較

2005 年(平成 17 年)度調査票回答数(集計対象数)

アンケート依頼施設数	7952 施設
注) 許可病床数 20 床以上の医療施設【2005 年(平成 17 年)9 月現在】	
輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設	5452 施設(68.6%)
集計対象外施設	829 施設(10.4%)
(内訳)	
使用病床数 20 床以下	810 施設
回答不備	19 施設
有効回答施設	4623 施設(58.1%)
血液製剤の使用実績無し	340 施設
血液製剤の使用実績有り	4283 施設(53.9%)

2009 年調査票回答数(集計対象数)

アンケート依頼施設数	7762 施設
輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設	2332 施設(30.04%)
内訳	Web 1565 施設(67.11%)
	手書き 767 施設(32.89%)
有効回答施設	2332 施設(30.04%)
血液製剤の使用実績無し	320 施設
血液製剤の使用実績有り	2012 施設(25.9%)

注意 2005年(平成17年)度データは、厚生労働省集計データ【最終提出版】調査表1.xls、調査表2.xls、を使用しました。

1. 病床数を分類

【2005 年(平成 17 年)】

番号	項目	回答数	比率
1	0 床		
2	1 床～20 床未満		
3	20 床～100 床未満	2580	55.81%
4	100 床～200 床未満	1042	22.54%
5	200 床～300 床未満	356	7.70%
6	300 床～400 床未満	272	5.88%
7	400 床～500 床未満	128	2.77%
8	500 床～600 床未満	100	2.16%
9	600 床～700 床未満	66	1.43%
10	700 床～800 床未満	21	0.45%
11	800 床～900 床未満	19	0.41%
12	900 床～1000 床未満	13	0.28%
13	1000 床以上	26	0.56%
	合計	4623	

【2009 年】

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	82	3.52%
2	1 床～20 床未満	18	0.77%
3	20 床～100 床未満	784	33.62%
4	100 床～200 床未満	634	27.19%
5	200 床～300 床未満	244	10.46%
6	300 床～400 床未満	211	9.05%
7	400 床～500 床未満	130	5.57%
8	500 床～600 床未満	83	3.56%
9	600 床～700 床未満	62	2.66%
10	700 床～800 床未満	27	1.16%
11	800 床～900 床未満	24	1.03%
12	900 床～1000 床未満	12	0.51%
13	1000 床以上	21	0.90%
	合計	2332	

2. 施設種別回答施設

【2005 年(平成 17 年)】

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国			91	2.29%	56	14.00%	55	22.45%	202	4.37%
2	公的医療機関			618	15.54%	181	45.25%	107	43.67%	906	19.60%
3	社会保険関連団体			53	1.33%	30	7.50%	6	2.45%	89	1.93%
4	医療法人関連団体			2484	62.44%	77	19.25%	19	7.76%	2580	55.81%
5	個人病院			307	7.72%	3	0.75%	1	0.41%	311	6.73%
6	その他			425	10.68%	53	13.25%	57	23.27%	535	11.57%
	合計			3978		400		245		4623	

【2009 年】

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	17	1.01%	3	0.88%	67	29.26%	87	3.73%
2	大学病院の分院	0	0.00%	7	0.42%	12	3.52%	6	2.62%	25	1.07%
3	国立病院機構・医療センター	0	0.00%	16	0.95%	43	12.61%	12	5.24%	71	3.04%
4	公立・自治体病院	2	2.24%	235	13.99%	109	31.96%	67	29.26%	413	17.71%
5	社会保険関連病院	0	0.00%	30	1.79%	11	3.23%	6	2.62%	47	2.02%
6	医療法人関連病院	58	70.73%	966	57.50%	90	26.39%	27	11.79%	1141	48.93%
7	個人病院	12	14.63%	216	12.86%	13	3.81%	3	1.31%	244	10.46%
8	その他	10	12.20%	193	11.49%	60	17.60%	41	17.90%	304	13.04%
	合計	82		1680		341		229		2332	

3. 都道府県別回答施設

【2005 年(平成 17 年)】

No	名称	施設数	No	名称	施設数	No	名称	施設数	No	名称	施設数	No	名称	施設数
01	北海道	336	11	埼玉県	191	21	岐阜県	63	31	鳥取県	27	41	佐賀県	50
02	青森県	66	12	千葉県	145	22	静岡県	89	32	島根県	30	42	長崎県	95
03	岩手県	58	13	東京都	368	23	愛知県	170	33	岡山県	95	43	熊本県	98
04	宮城県	68	14	神奈川県	172	24	三重県	62	34	広島県	125	44	大分県	79
05	秋田県	36	15	新潟県	70	25	滋賀県	42	35	山口県	71	45	宮崎県	67
06	山形県	39	16	富山県	54	26	京都府	100	36	徳島県	44	46	鹿児島県	112
07	福島県	79	17	石川県	60	27	大阪府	281	37	香川県	52	47	沖縄県	42
08	茨城県	107	18	福井県	39	28	兵庫県	203	38	愛媛県	89			
09	栃木県	59	19	山梨県	29	29	奈良県	44	39	高知県	61			
10	群馬県	72	20	長野県	73	30	和歌山県	50	40	福岡県	261		合計	4623

【2009 年】

No	名称	施設数	No	名称	施設数	No	名称	施設数	No	名称	施設数	No	名称	施設数
01	北海道	127	11	埼玉県	79	21	岐阜県	39	31	鳥取県	15	41	佐賀県	20
02	青森県	35	12	千葉県	74	22	静岡県	58	32	島根県	13	42	長崎県	50
03	岩手県	32	13	東京都	211	23	愛知県	82	33	岡山県	54	43	熊本県	51
04	宮城県	41	14	神奈川県	107	24	三重県	33	34	広島県	53	44	大分県	39
05	秋田県	25	15	新潟県	58	25	滋賀県	16	35	山口県	28	45	宮崎県	29
06	山形県	28	16	富山県	26	26	京都府	47	36	徳島県	21	46	鹿児島県	45
07	福島県	57	17	石川県	35	27	大阪府	129	37	香川県	24	47	沖縄県	22
08	茨城県	36	18	福井県	15	28	兵庫県	107	38	愛媛県	40			
09	栃木県	34	19	山梨県	16	29	奈良県	23	39	高知県	32			
10	群馬県	45	20	長野県	38	30	和歌山県	14	40	福岡県	129		合計	2332

4. 血液製剤使用の有無

【2005 年(平成 17 年)】

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			3642	91.55%	396	99.00%	245	100.00%	4283	92.65%
2	いいえ			336	8.45%	4	1.00%	0	0.00%	340	7.35%
	合計			3978		400		245		4623	

【2009 年】

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	20	24.39%	1428	85.00%	336	98.53%	228	99.56%	2012	86.28%
2	いいえ	62	75.61%	252	15.00%	5	1.47%	1	0.44%	320	13.72%
	合計	82		1680		341		229		2332	

これ以降は 17 年度血液製剤の使用実績有り(4283 施設)と
2009 年度血液製剤の使用実績有り(2012 施設)のデータ比較になります。

【2005 年(平成 17 年)製剤別使用量】

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤 / 単位	0～299 床	3519	0.06	19000	355.30	1250317.2	619.97
	300～499 床	394	5.00	12458	2183.45	860280.0	1620.05
	500 床以上	244	18.00	24214	6331.65	1544923.0	3805.81
	全体	4157	0.06	24214	879.36	3655520.2	1886.67
血小板製剤 / 単位	0～299 床	2079	0.10	53245	423.92	881323.8	1652.39
	300～499 床	376	9.00	26100	3057.90	1149772.0	4068.75
	500 床以上	239	20.00	148275	14194.13	3392398.0	13756.67
	全体	2694	0.10	148275	2013.18	5423493.8	6033.87
新鮮凍結血漿 / 単位	0～299 床	2114	0.04	8810	211.33	446749.4	506.91
	300～499 床	376	4.80	17148	1305.19	490752.8	1736.47
	500 床以上	238	4.00	27978	4767.82	1134740.8	4607.35
	全体	2728	0.04	27978	759.62	2072243.0	2033.43
アルブミン製剤 / g	0～299 床	3034	0.30	51575	2824.76	8570336.7	4645.76
	300～499 床	377	20.00	466650	17260.04	6507036.7	27234.72
	500 床以上	237	5.00	369006	51548.28	12216942.1	45799.32
	全体	3648	0.30	466650	7481.99	27294315.5	19602.91
免疫グロブリン製剤 / g	0～299 床	2429	0.02	8244	270.29	656533.7	501.40
	300～499 床	366	2.50	61119	1551.82	567965.6	3380.66
	500 床以上	232	5.00	39048	4788.70	1110977.8	4305.76
	全体	3027	0.02	61119	771.55	2335477.1	2123.24

【2009 年製剤別使用量】

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤 / 単位	0～299 床	1315	1	8873	482.22	634118	650.51
	300～499 床	325	6	20858	2436.78	791954	2159.45
	500 床以上	223	6	23396	7558.91	1685638	4285.44
	全体	1863	1	23396	1670.27	3111710	2924.37
血小板製剤 / 単位	0～299 床	882	1	64345	584.36	515406	2596.86
	300～499 床	309	2	38000	3595.20	1110916	5209.47
	500 床以上	218	10	163845	16143.32	3519244	15569.42
	全体	1409	1	163845	3651.93	5145566	8807.37
新鮮凍結血漿 / 単位	0～299 床	774	1.5	6425.5	228.85	177126.5	494.83
	300～499 床	303	3.0	31323.0	1349.87	409011.7	2629.52
	500 床以上	220	9.0	48517.0	5124.65	1127422.4	5133.38
	全体	1297	1.5	48517.0	1321.17	1713560.6	3062.47
アルブミン製剤 / g	0～299 床	1025	1.0	292625.0	3310.50	3393267.3	10124.97
	300～499 床	291	8.6	231359.0	14707.69	4279937.4	17661.38
	500 床以上	210	75.0	256525.0	46339.66	9731329.0	39992.07
	全体	1526	1.0	292625.0	11405.33	17404533.7	23696.50
免疫グロブリン製剤 / g	0～299 床	728	0.5	9182.5	353.00	256984.7	709.65
	300～499 床	234	2.9	13550.0	1325.72	310219.4	1401.61
	500 床以上	157	280	84084.0	7518.84	1180457.8	11692.43
	全体	1119	0.5	84084.0	1561.81	1747661.9	5075.39

* アルブミン製剤(血漿蛋白製剤も含む)、免疫グロブリン製剤はgに換算し記入して下さい

* FFP-LR-1 は 1.5 単位、FFP-LR-2 は 3 単位として計算して下さい

* 自己血は赤血球成分を単位数に換算して記入下さい

【2005 年(平成 17 年)度病床数あたりの製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量 ÷ 病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤 / 単位	1～299 床	3519	0.0004	395.8333	3.5740	12577.0307	8.6764
	300～499 床	394	0.0144	28.8380	5.8168	2291.8112	4.0116
	500 床以上	244	0.0189	33.5840	8.8685	2163.9162	4.0612
	全体	4157	0.0004	395.8333	4.0974	17032.7581	8.2498
血小板製剤 / 単位	1～299 床	2079	0.0007	352.8889	3.4383	7148.2566	12.6588
	300～499 床	376	0.0226	65.1290	7.9783	2999.8505	10.4087
	500 床以上	239	0.0300	251.7402	19.5938	4682.9222	19.5332
	全体	2694	0.0007	352.8889	5.5052	14831.0293	13.9364
新鮮凍結血漿 / 単位	1～299 床	2114	0.0007	150.0000	1.7416	3681.7488	5.4315
	300～499 床	376	0.0121	42.0294	3.4631	1302.1106	4.4475
	500 床以上	238	0.0066	43.1400	6.4184	1527.5821	5.4161
	全体	2728	0.0007	150.0000	2.3869	6511.4415	5.4799
アルブミン製剤 / g	1～299 床	3034	0.0050	691.2333	27.7634	84234.1612	45.0402
	300～499 床	377	0.0546	1163.7157	46.1177	17386.3756	69.2039
	500 床以上	237	0.0099	551.5777	71.1132	16853.8305	56.2490
	全体	3648	0.0050	1163.7157	32.4765	118474.3673	50.2027
免疫グロブリン製剤 / g	1～299 床	2429	0.0002	79.1854	2.5104	6097.8828	4.3861
	300～499 床	366	0.0071	152.4165	4.1455	1517.2569	8.5494
	500 床以上	232	0.0075	62.2775	6.5586	1521.5913	5.5142
	全体	3027	0.0002	152.4165	3.0184	9136.7310	5.2816

【2009 年病床数あたりの製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量 ÷ 病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤 / 単位	1～299 床	1296	0.0044	116.6667	3.7827	4902.3159	5.0186
	300～499 床	325	0.0200	51.1225	6.3784	2072.9902	5.1341
	500 床以上	223	0.0106	35.1106	10.4584	2332.2140	4.4866
	全体	1844	0.0044	116.6667	5.0475	9307.5201	5.4531
血小板製剤 / 単位	1～299 床	877	0.0044	278.5498	3.8246	3354.1751	13.2662
	300～499 床	309	0.0054	96.5484	9.3258	2881.6670	13.3085
	500 床以上	218	0.0178	251.6820	22.1995	4839.4844	21.2916
	全体	1404	0.0044	278.5498	7.8884	11075.3265	16.1705
新鮮凍結血漿 / 単位	1～299 床	773	0.0083	130.0000	1.5518	1199.5363	5.3296
	300～499 床	303	0.0079	76.7721	3.4909	1057.7522	6.3233
	500 床以上	220	0.0180	50.7500	6.7025	1474.5588	5.2019
	全体	1296	0.0079	130.0000	2.8795	3731.8473	5.8700
アルブミン製剤 / g	1～299 床	1022	0.0119	1441.5025	25.5540	26116.1969	63.5689
	300～499 床	291	0.0261	593.2282	38.5679	11223.2693	44.6488
	500 床以上	210	0.1497	493.3173	63.5446	13344.3629	51.8904
	全体	1523	0.0119	1441.5025	33.2789	50683.8291	60.2679
免疫グロブリン製剤 / g	1～299 床	727	0.0029	76.0000	2.6660	1938.1547	6.0400
	300～499 床	234	0.0088	36.0372	3.4670	811.2840	3.5395
	500 床以上	157	0.5147	138.7525	10.2597	1610.7666	16.4296
	全体	1118	0.0029	138.7525	3.9000	4360.2053	8.4106

病院種別血液製剤使用量(1床当たりの単位数)

【2005 年(平成 17 年)】

番号	項目	施設数 合計	病床数 合計	赤血球濃厚液 (単位)	新鮮凍結血漿 (単位)	血小板濃厚液 (単位)	アルブミン製剤 (g)	免疫グロブリン 製剤(g)
1	国	202	72820	6.5001	5.8916	14.9966	59.1961	5.2289
2	公的医療機関	906	209537	6.0617	2.9647	10.0547	43.2619	3.7482
3	社会保険関連団体	89	23709	5.7974	2.7759	8.7565	43.7658	4.0824
4	医療法人関連団体	2580	241234	3.7817	1.5282	2.5894	24.3549	1.8360
5	個人病院	311	19957	2.4921	0.7805	1.6275	17.0311	1.0855
6	その他	535	118550	6.8542	4.8246	11.4709	56.2288	5.1285

【2009 年】

番号	項目	施設数 合計	病床数 合計	赤血球濃厚液 (単位)	新鮮凍結血漿 (単位)	血小板濃厚液 (単位)	アルブミン製剤 (g)	免疫グロブリン 製剤(g)
1	大学病院	83	57787	12.4970	11.2303	28.1884	86.6536	11.5300
2	大学病院の分院	25	9153	10.0198	4.8468	17.2068	77.2890	4.9727
3	国立病院機構・医療センター	66	25666	5.4255	2.5390	10.8246	22.3274	1.4756
4	公立・自治体病院	379	110224	7.1558	3.2712	11.4638	38.7792	3.4389
5	社会保険関連病院	44	12725	7.2157	3.0046	9.4051	45.9791	1.9498
6	医療法人関連病院	882	136214	4.9596	2.0704	4.9485	22.7441	2.0389
7	個人病院	164	19296	3.7863	1.4011	3.1432	17.2643	1.3040
8	その他	249	72510	7.2869	3.4092	13.2824	38.9431	4.0159

都道府県別濃厚赤血球使用量(1床当たりの単位数)

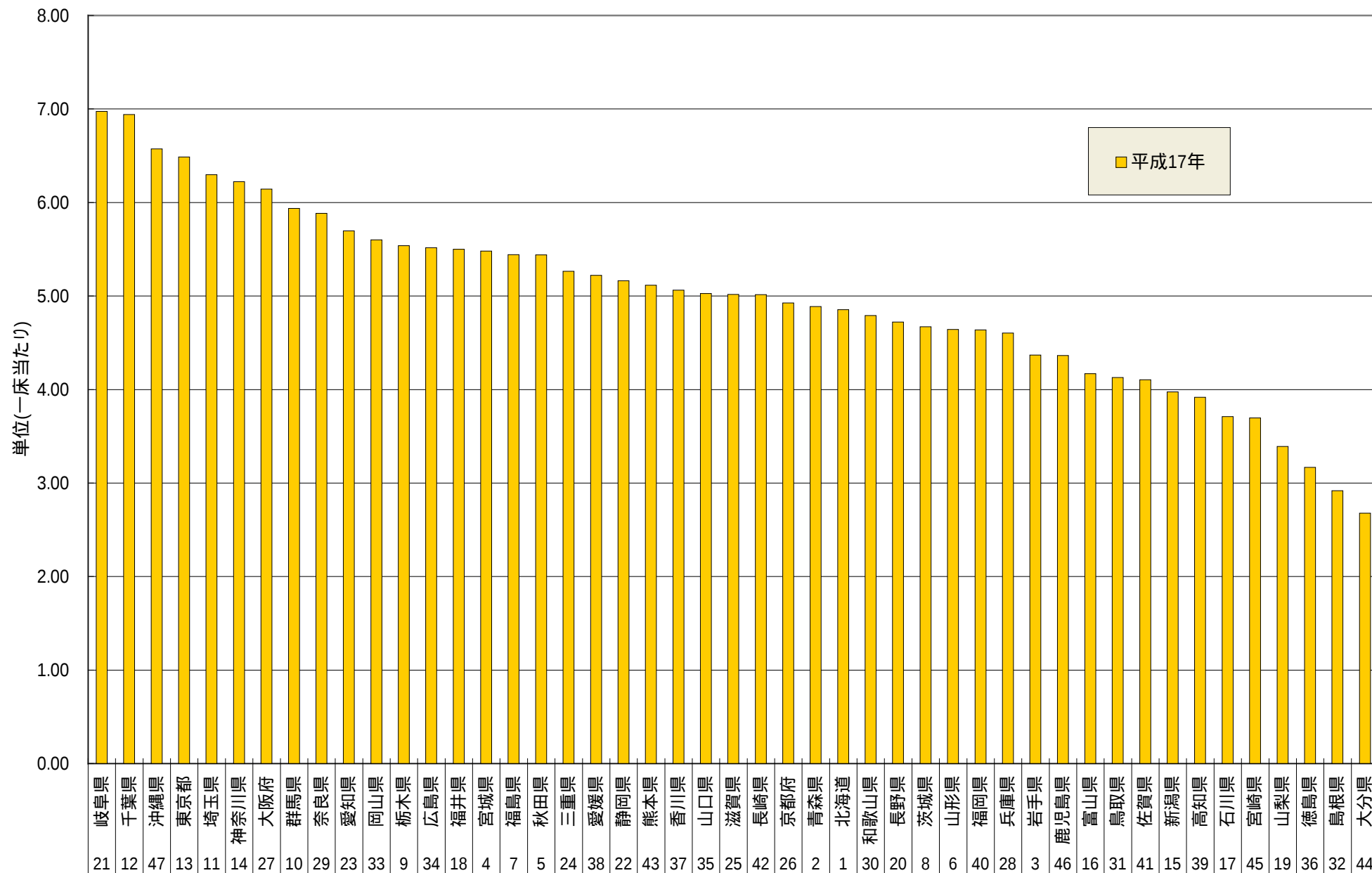
【2005年(平成17年)】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	4.8529	11	埼玉県	6.2972	21	岐阜県	6.9746	31	鳥取県	4.1286	41	佐賀県	4.1049
02	青森県	4.8874	12	千葉県	6.9401	22	静岡県	5.1641	32	島根県	2.9179	42	長崎県	5.0154
03	岩手県	4.3676	13	東京都	6.4862	23	愛知県	5.6977	33	岡山県	5.6006	43	熊本県	5.1159
04	宮城県	5.4813	14	神奈川県	6.2232	24	三重県	5.2645	34	広島県	5.5174	44	大分県	2.6780
05	秋田県	5.4398	15	新潟県	3.9742	25	滋賀県	5.0175	35	山口県	5.0259	45	宮崎県	3.6955
06	山形県	4.6426	16	富山県	4.1691	26	京都府	4.9254	36	徳島県	3.1684	46	鹿児島県	4.3627
07	福島県	5.4434	17	石川県	3.7101	27	大阪府	6.1426	37	香川県	5.0624	47	沖縄県	6.5727
08	茨城県	4.6716	18	福井県	5.4997	28	兵庫県	4.6029	38	愛媛県	5.2222	最大値と最小 値の差		2.66倍
09	栃木県	5.5380	19	山梨県	3.3901	29	奈良県	5.8833	39	高知県	3.9162			
10	群馬県	5.9366	20	長野県	4.7225	30	和歌山県	4.7922	40	福岡県	4.6371			

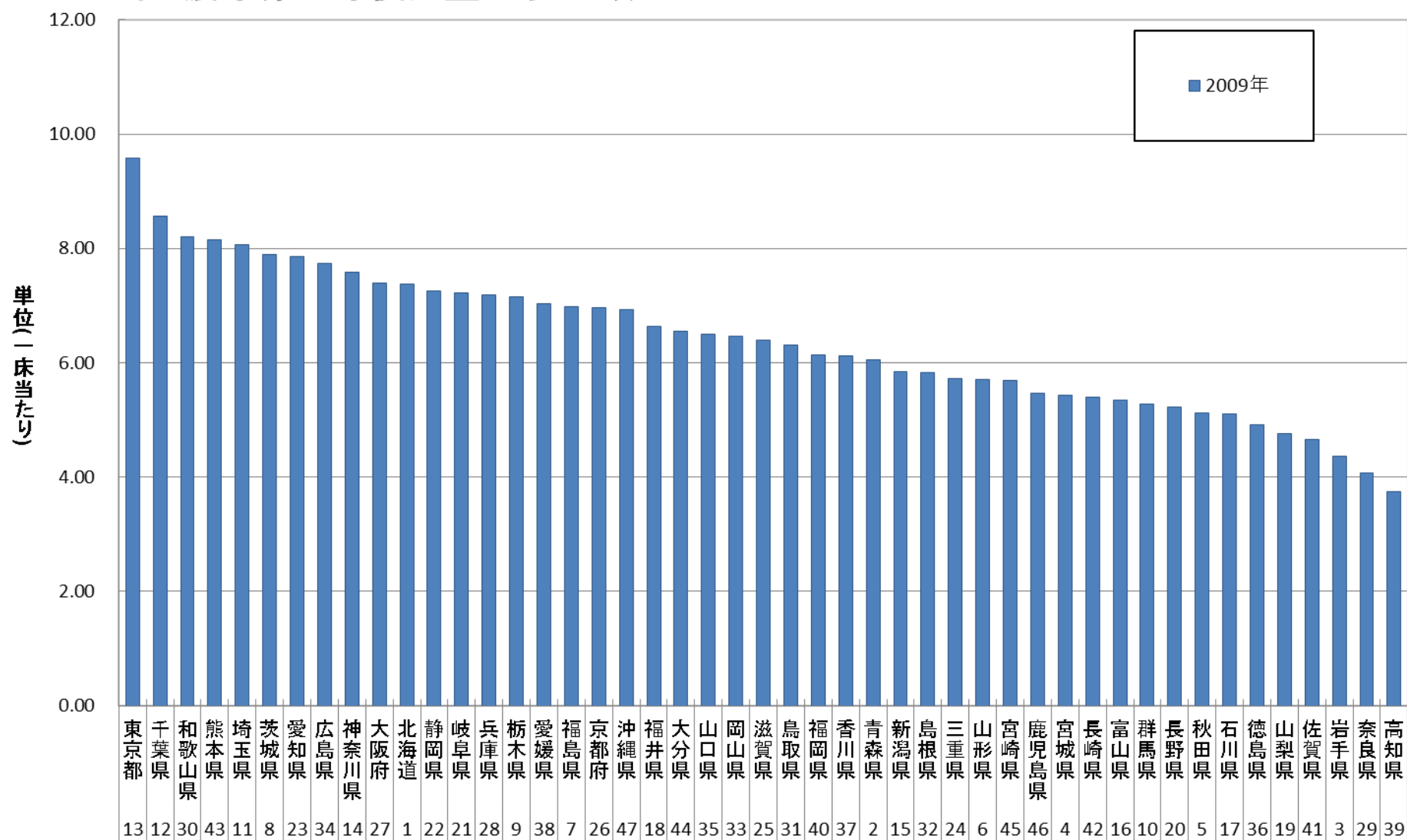
【2009年】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	7.3758	11	埼玉県	8.0642	21	岐阜県	7.2182	31	鳥取県	6.3062	41	佐賀県	4.6605
02	青森県	6.0440	12	千葉県	8.5609	22	静岡県	7.2558	32	島根県	5.8310	42	長崎県	5.4022
03	岩手県	4.3705	13	東京都	9.5740	23	愛知県	7.8644	33	岡山県	6.4566	43	熊本県	8.1442
04	宮城県	5.4342	14	神奈川県	7.5784	24	三重県	5.7223	34	広島県	7.7325	44	大分県	6.5451
05	秋田県	5.1218	15	新潟県	5.8511	25	滋賀県	6.3930	35	山口県	6.4939	45	宮崎県	5.6987
06	山形県	5.7099	16	富山県	5.3500	26	京都府	6.9606	36	徳島県	4.9138	46	鹿児島県	5.4595
07	福島県	6.9789	17	石川県	5.1130	27	大阪府	7.3889	37	香川県	6.1160	47	沖縄県	6.9240
08	茨城県	7.8868	18	福井県	6.6357	28	兵庫県	7.1860	38	愛媛県	7.0373	最大値と最小 値の差		2.56倍
09	栃木県	7.1473	19	山梨県	4.7580	29	奈良県	4.0755	39	高知県	3.7401			
10	群馬県	5.2825	20	長野県	5.2272	30	和歌山県	8.1974	40	福岡県	6.1410			

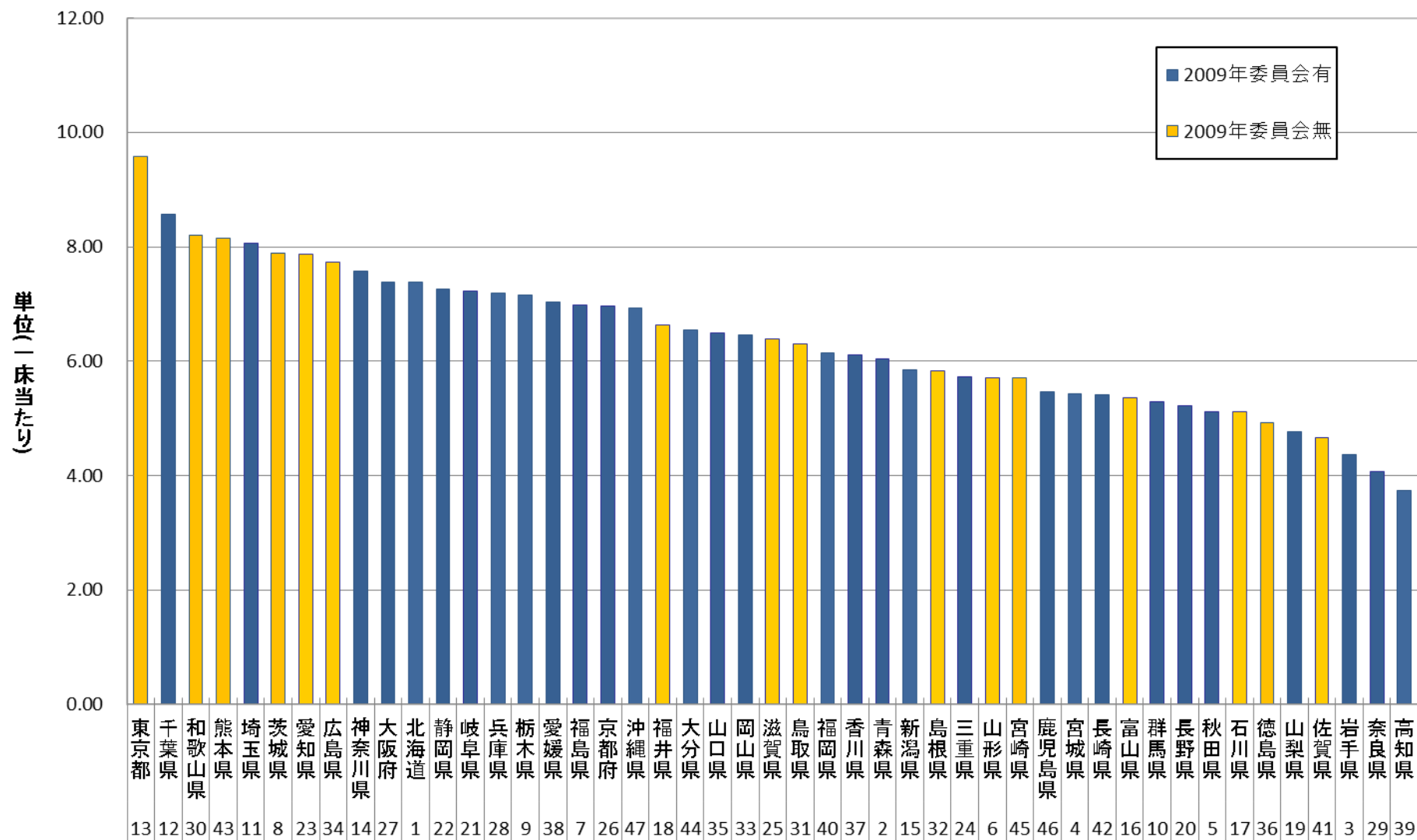
平成17年 濃厚赤血球使用量の多い順



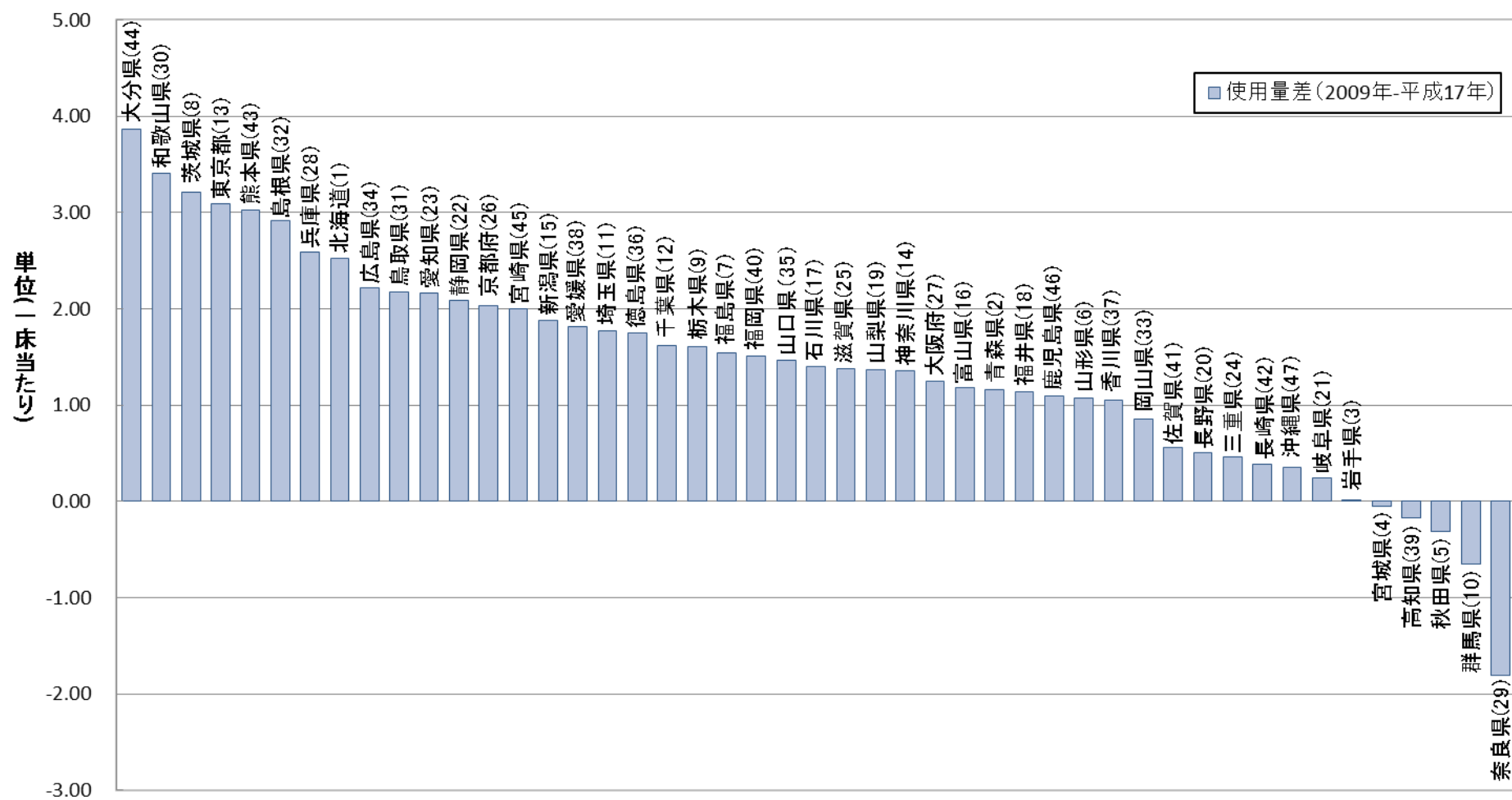
2009年 濃厚赤血球使用量の多い順



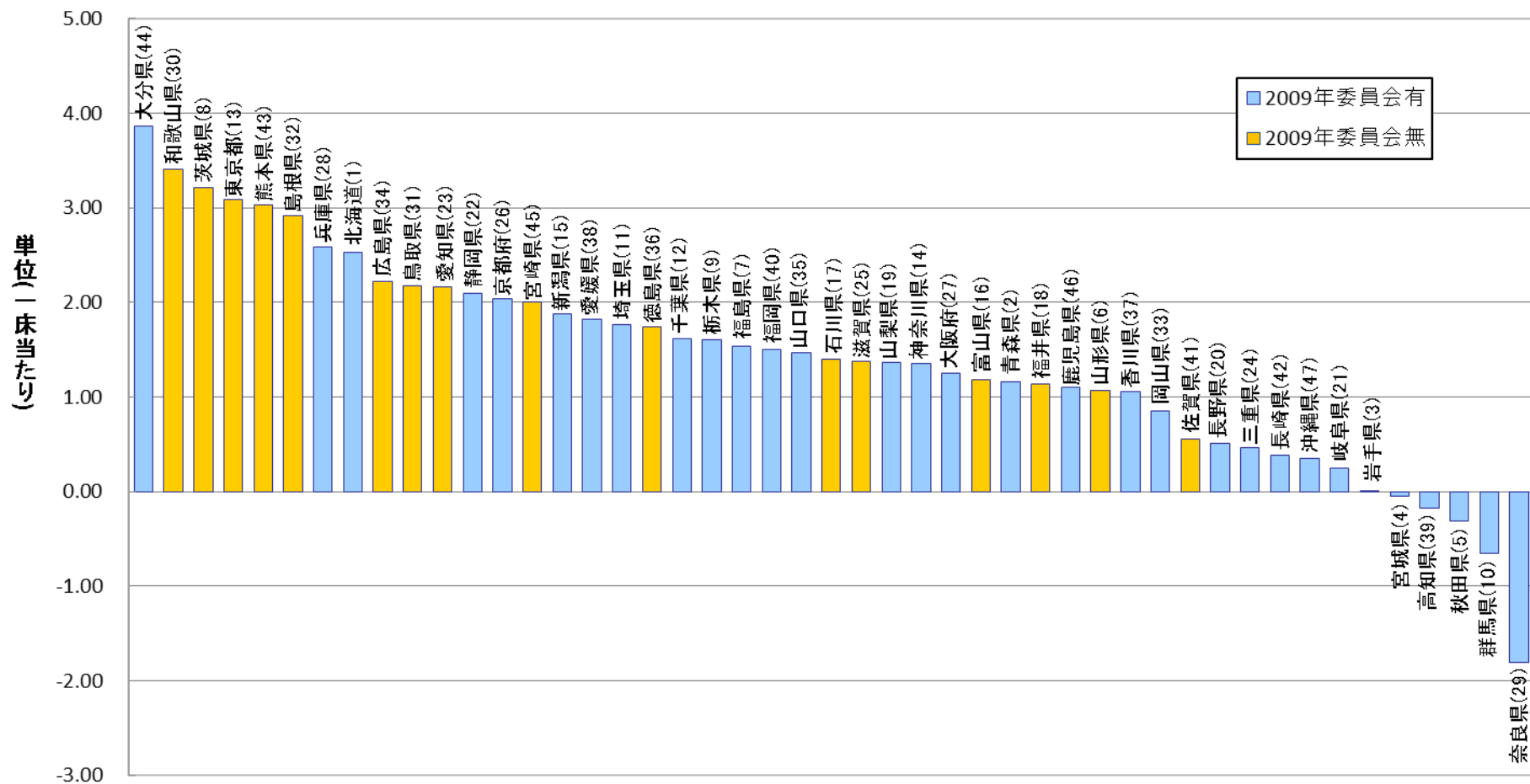
2009年濃厚赤血球使用量の多い順(合同輸血療法委員会の有無・別)



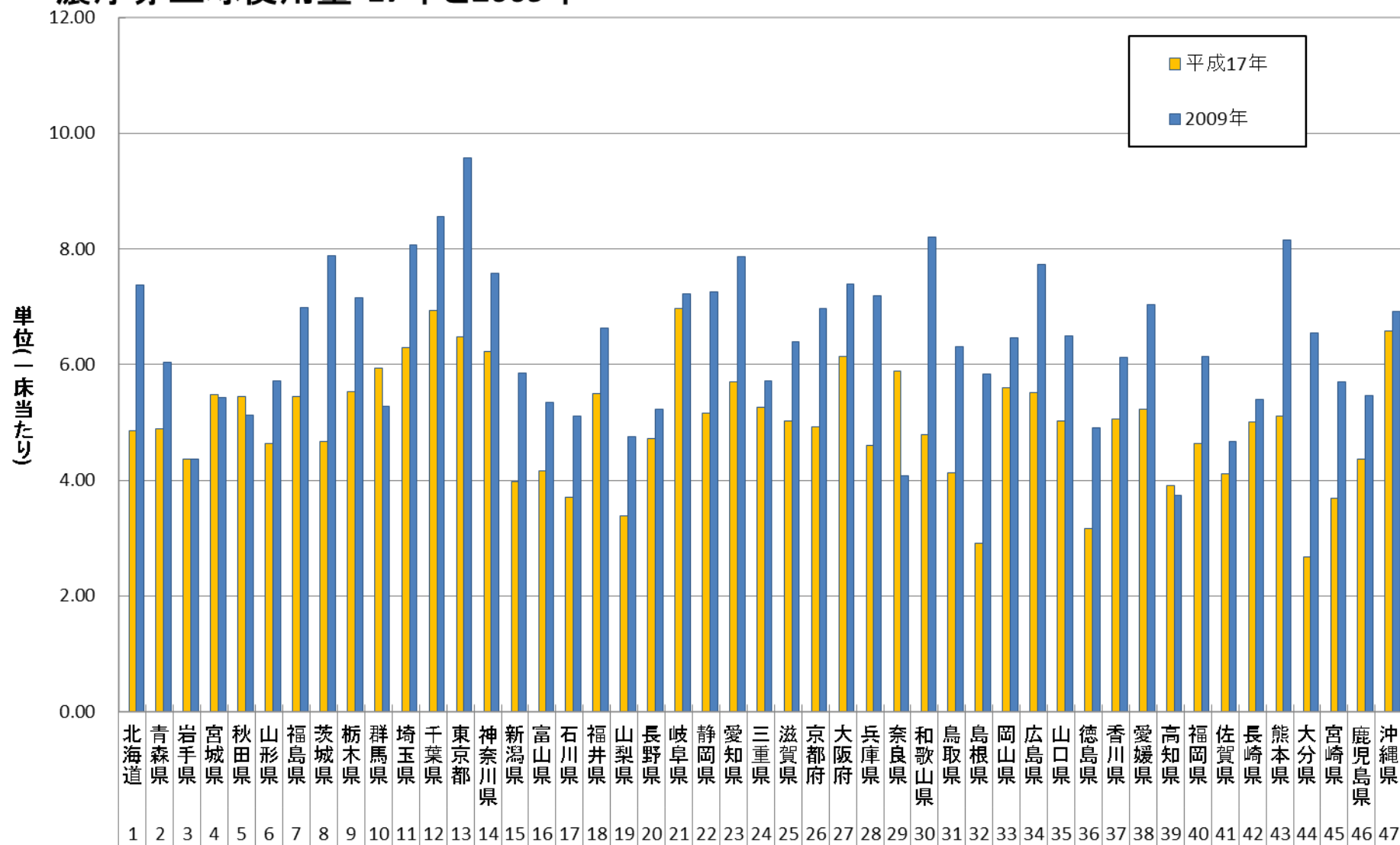
濃厚赤血球使用量 年度比較・増減 17年と2009年



濃厚赤血球使用量 年度比較・増減 17年と2009年(合同輸血療法委員会の有無)



濃厚赤血球使用量 17年と2009年



都道府県別新鮮凍結血漿使用量(1床当たりの単位数)

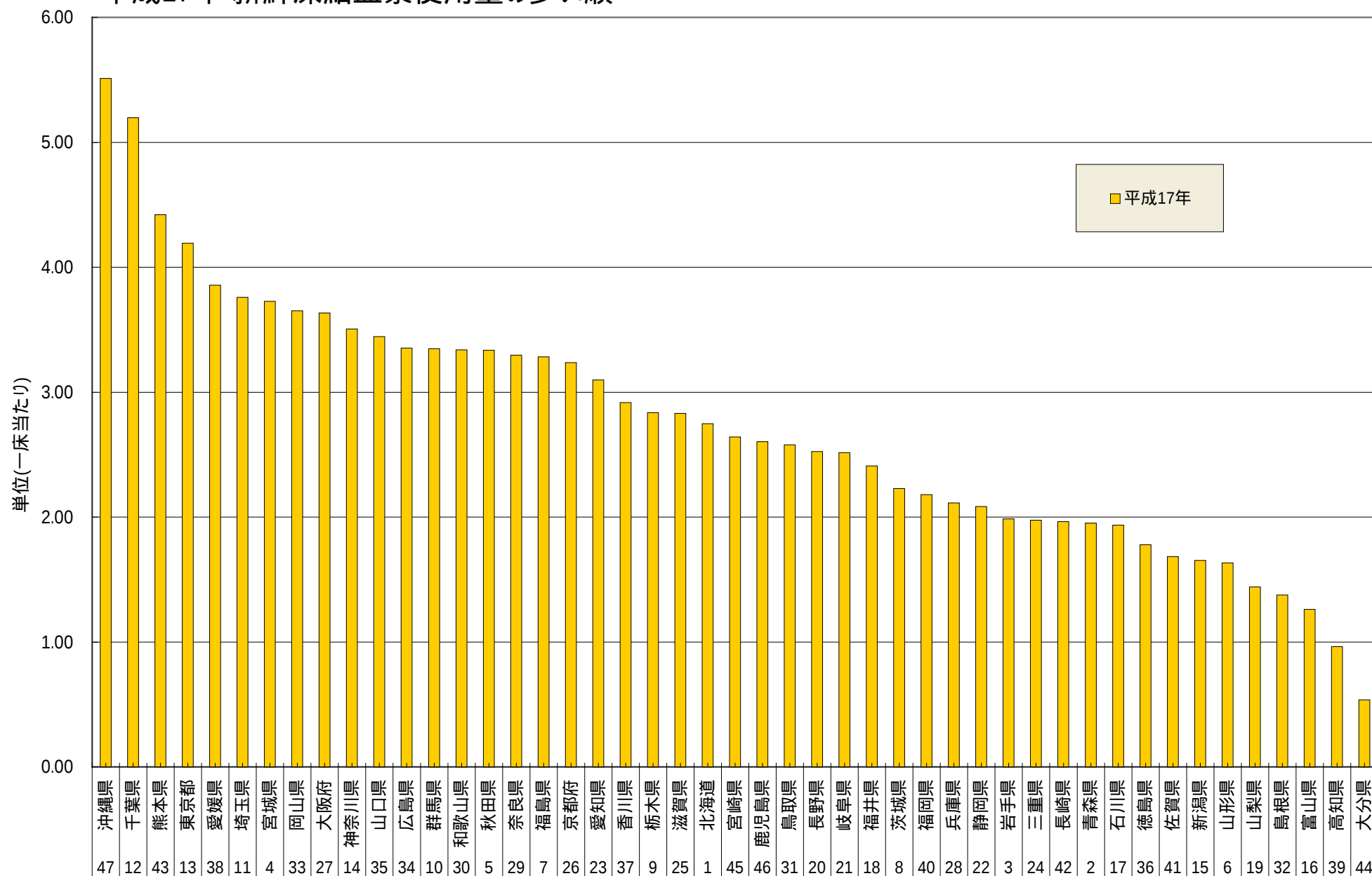
【2005 年(平成 17 年)】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	2.7468	11	埼玉県	3.7600	21	岐阜県	2.5164	31	鳥取県	2.5781	41	佐賀県	1.6844
02	青森県	1.9518	12	千葉県	5.1971	22	静岡県	2.0844	32	島根県	1.3769	42	長崎県	1.9644
03	岩手県	1.9850	13	東京都	4.1930	23	愛知県	3.0986	33	岡山県	3.6519	43	熊本県	4.4199
04	宮城県	3.7263	14	神奈川県	3.5050	24	三重県	1.9757	34	広島県	3.3536	44	大分県	0.5373
05	秋田県	3.3355	15	新潟県	1.6529	25	滋賀県	2.8307	35	山口県	3.4442	45	宮崎県	2.6408
06	山形県	1.6333	16	富山県	1.2616	26	京都府	3.2363	36	徳島県	1.7783	46	鹿児島県	2.6039
07	福島県	3.2824	17	石川県	1.9358	27	大阪府	3.6337	37	香川県	2.9156	47	沖縄県	5.5111
08	茨城県	2.2274	18	福井県	2.4097	28	兵庫県	2.1128	38	愛媛県	3.8565	最大値と最小 値の差		10.26倍
09	栃木県	2.8350	19	山梨県	1.4412	29	奈良県	3.2947	39	高知県	0.9628			
10	群馬県	3.3486	20	長野県	2.5253	30	和歌山県	3.3379	40	福岡県	2.1797			

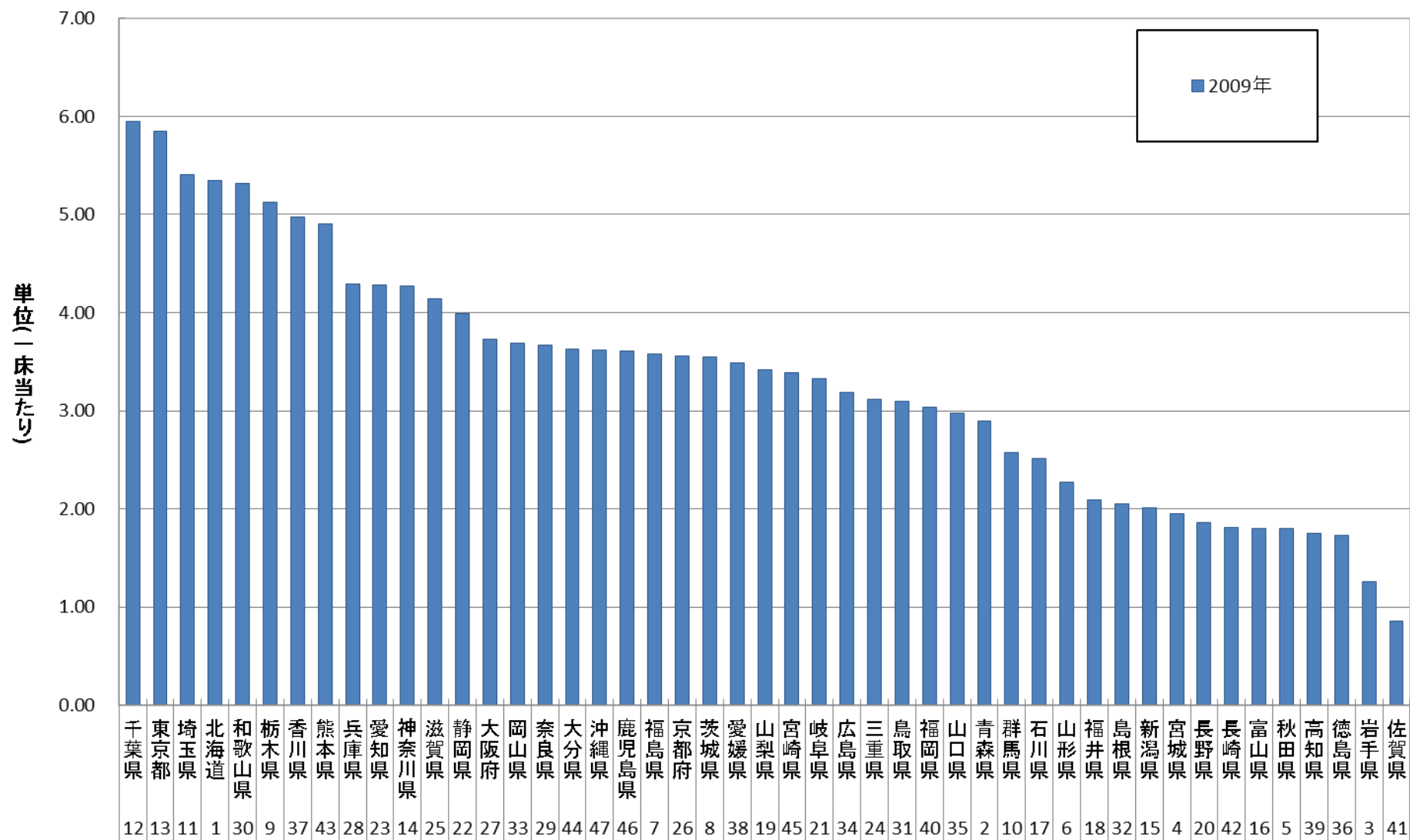
【2009 年】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	5.3409	11	埼玉県	5.4037	21	岐阜県	3.3288	31	鳥取県	3.1008	41	佐賀県	0.8570
02	青森県	2.8988	12	千葉県	5.9497	22	静岡県	3.9931	32	島根県	2.0541	42	長崎県	1.8139
03	岩手県	1.2615	13	東京都	5.8457	23	愛知県	4.2831	33	岡山県	3.6888	43	熊本県	4.9000
04	宮城県	1.9476	14	神奈川県	4.2718	24	三重県	3.1134	34	広島県	3.1891	44	大分県	3.6260
05	秋田県	1.8010	15	新潟県	2.0073	25	滋賀県	4.1444	35	山口県	2.9716	45	宮崎県	3.3906
06	山形県	2.2678	16	富山県	1.8031	26	京都府	3.5539	36	徳島県	1.7323	46	鹿児島県	3.6130
07	福島県	3.5809	17	石川県	2.5125	27	大阪府	3.7259	37	香川県	4.9751	47	沖縄県	3.6143
08	茨城県	3.5518	18	福井県	2.0883	28	兵庫県	4.2877	38	愛媛県	3.4870	最大値と最小 値の差		6.94倍
09	栃木県	5.1236	19	山梨県	3.4180	29	奈良県	3.6724	39	高知県	1.7461			
10	群馬県	2.5788	20	長野県	1.8578	30	和歌山県	5.3177	40	福岡県	3.0350			

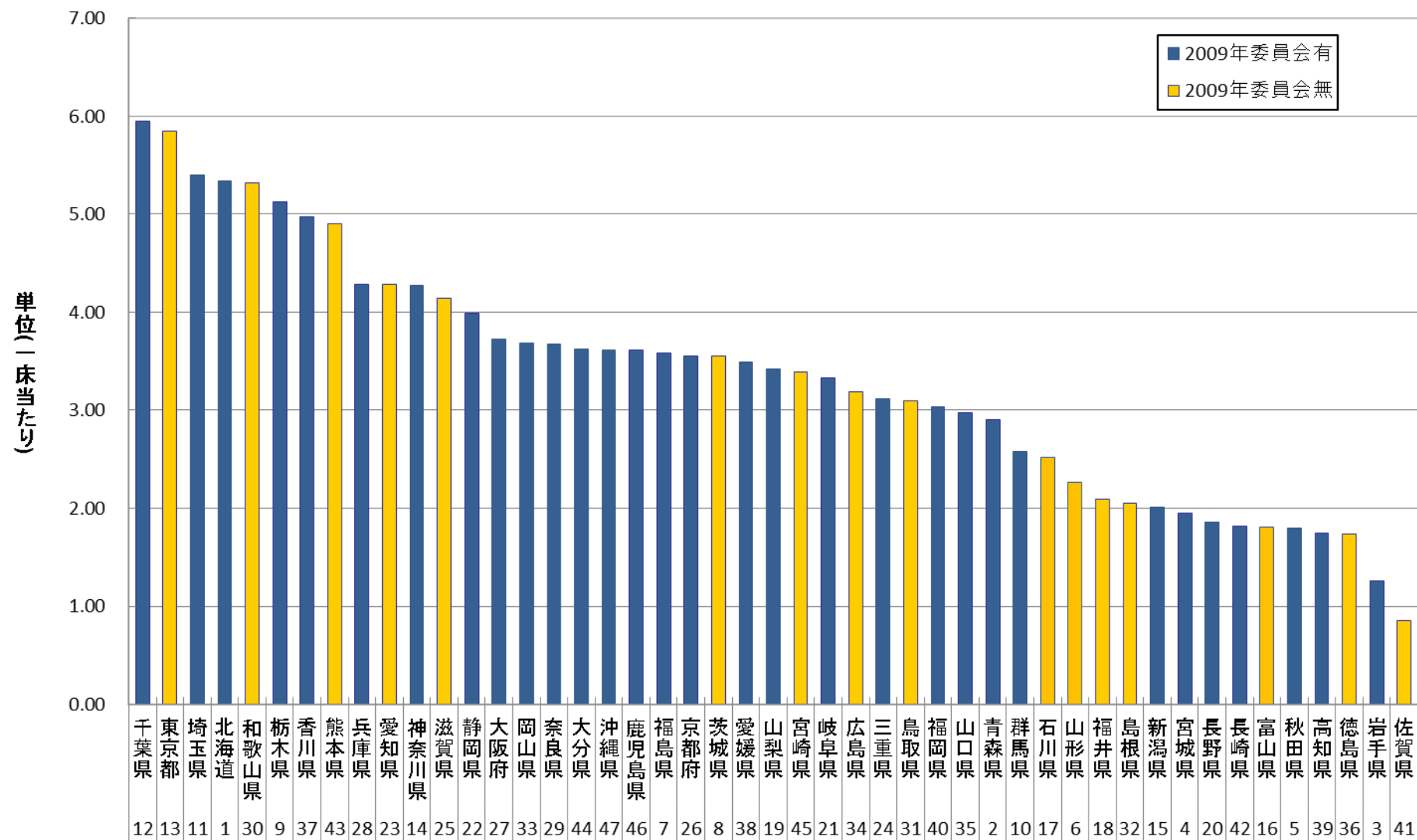
平成17年 新鮮凍結血漿使用量の多い順



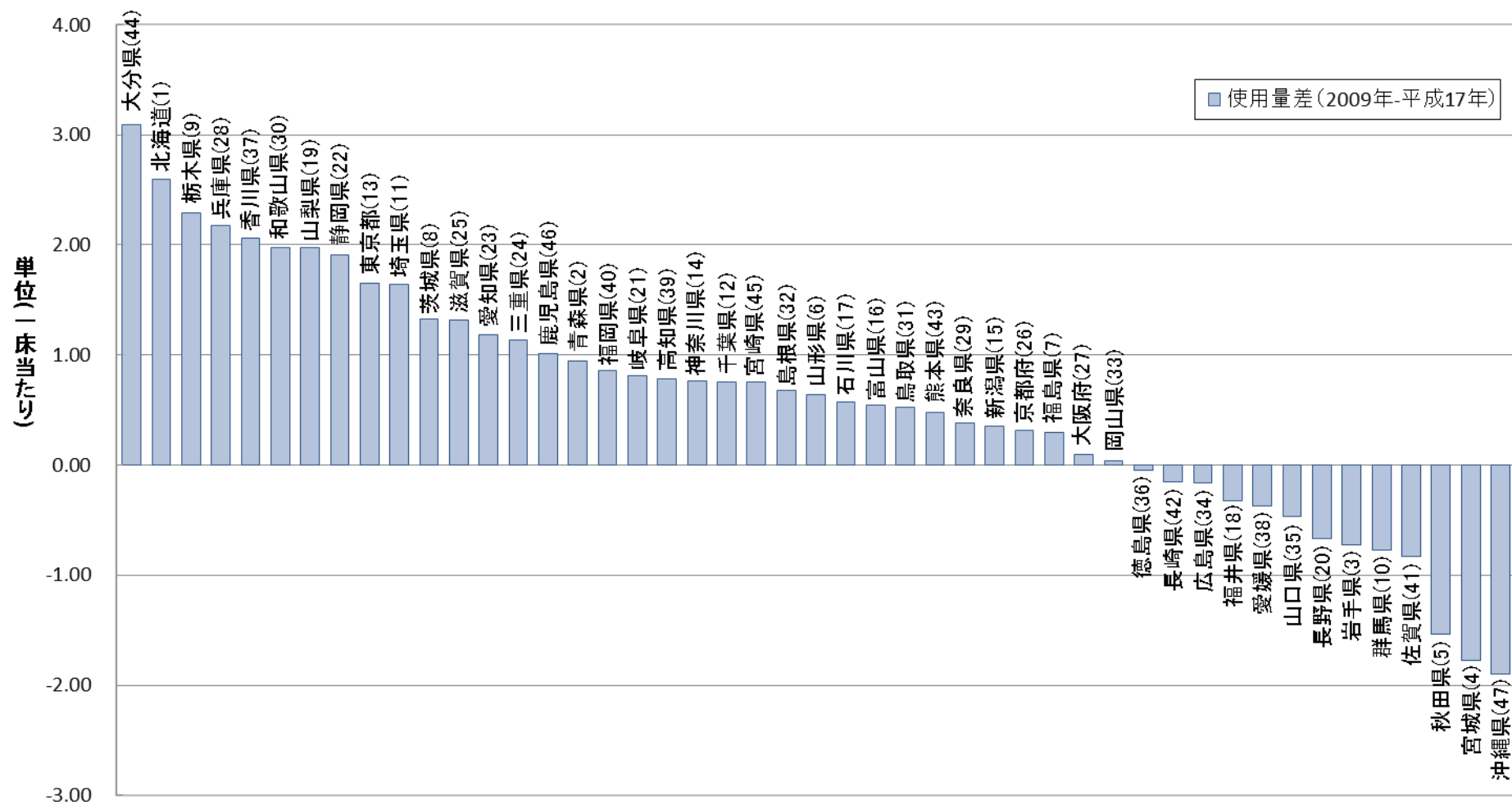
2009年 新鮮凍結血漿使用量の多い順



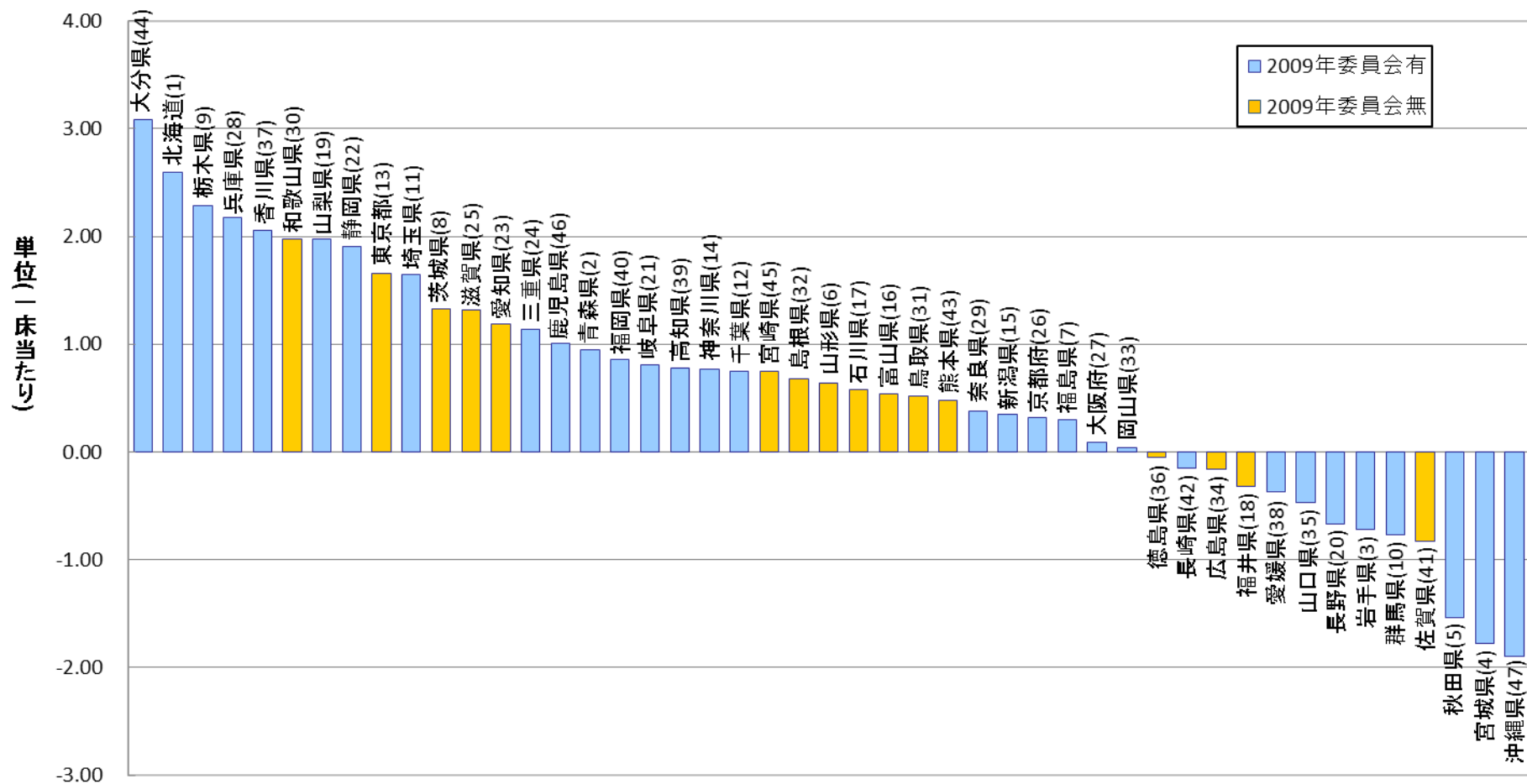
2009年新鮮凍結血漿使用量の多い順(合同輸血療法委員会の有無・別)



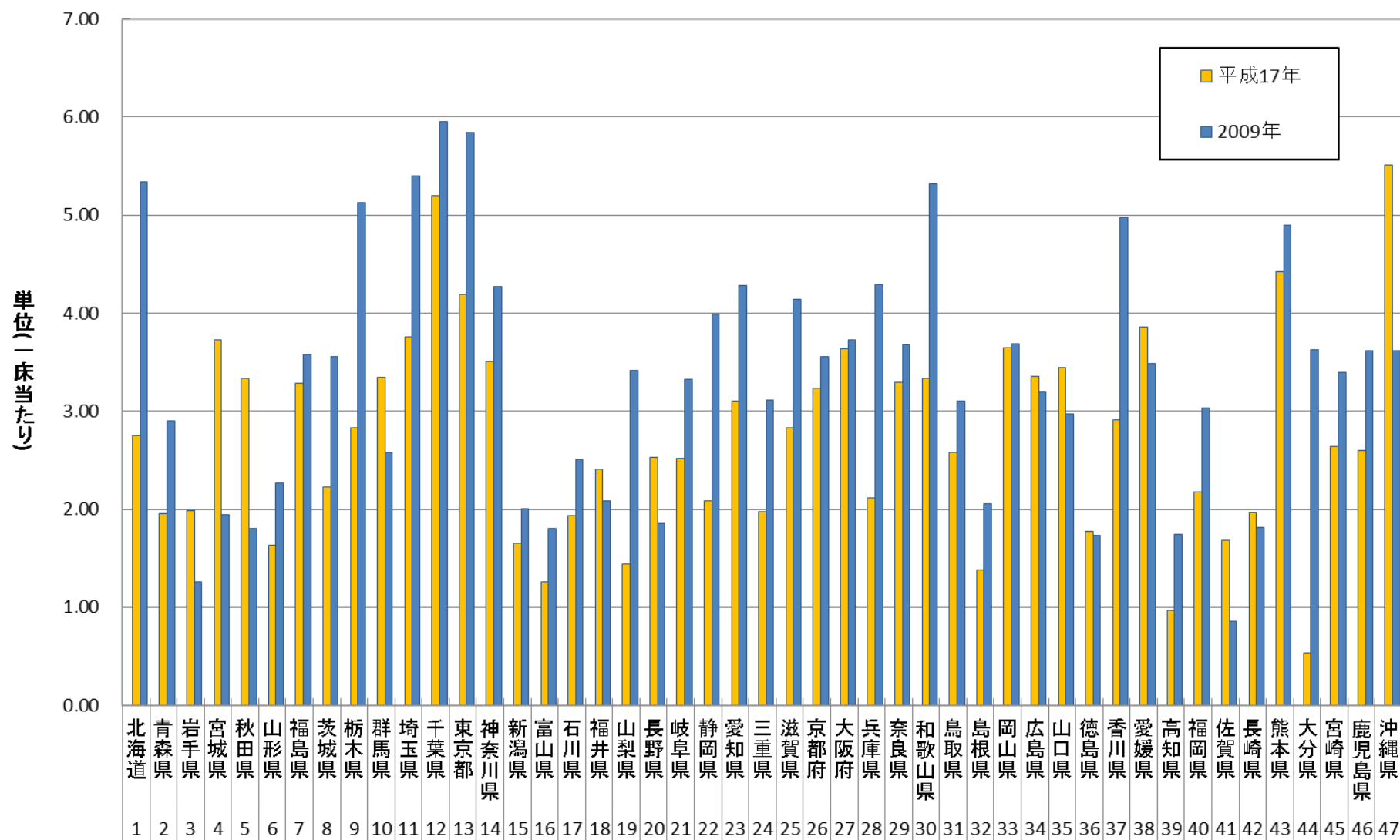
新鮮凍結血漿使用量 年度比較・増減 17年と2009年



新鮮凍結血漿使用量 年度比較・増減 17年と2009年(合同輸血療法委員会の有無)



新鮮凍結血漿使用量 17年と2009年



都道府県別血小板濃厚液使用量(1床当たりの単位数)

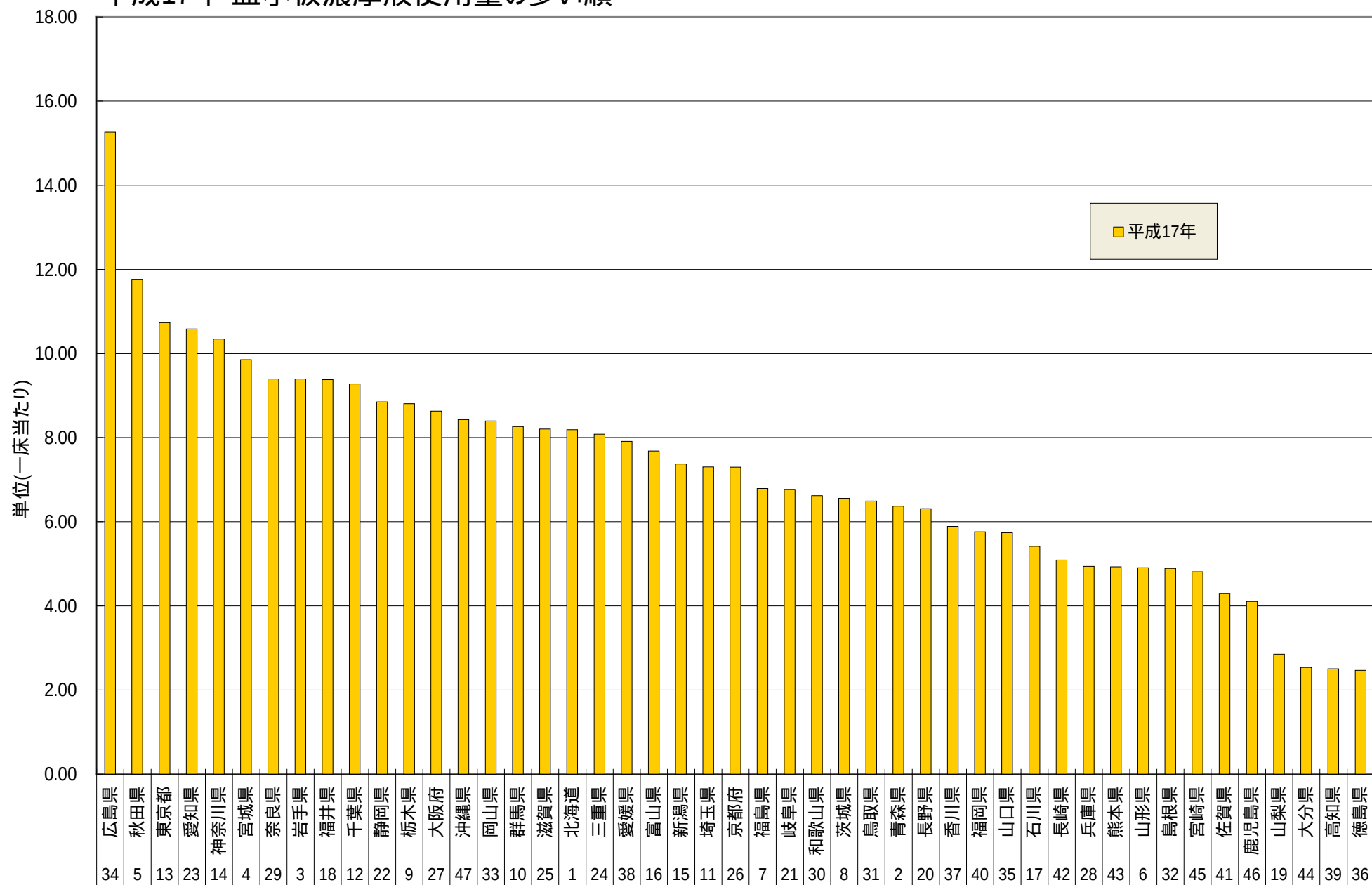
【2005 年(平成 17 年)】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	8.1875	11	埼玉県	7.3026	21	岐阜県	6.7679	31	鳥取県	6.4949	41	佐賀県	4.3020
02	青森県	6.3698	12	千葉県	9.2771	22	静岡県	8.8516	32	島根県	4.8898	42	長崎県	5.0875
03	岩手県	9.3931	13	東京都	10.7315	23	愛知県	10.5822	33	岡山県	8.3982	43	熊本県	4.9279
04	宮城県	9.8529	14	神奈川県	10.3444	24	三重県	8.0827	34	広島県	15.2624	44	大分県	2.5416
05	秋田県	11.7647	15	新潟県	7.3744	25	滋賀県	8.2073	35	山口県	5.7421	45	宮崎県	4.8145
06	山形県	4.9100	16	富山県	7.6804	26	京都府	7.2969	36	徳島県	2.4693	46	鹿児島県	4.1065
07	福島県	6.7937	17	石川県	5.4142	27	大阪府	8.6297	37	香川県	5.8892	47	沖縄県	8.4279
08	茨城県	6.5548	18	福井県	9.3801	28	兵庫県	4.9424	38	愛媛県	7.9126	最大値と最小 値の差		6.18倍
09	栃木県	8.8090	19	山梨県	2.8537	29	奈良県	9.3956	39	高知県	2.5074			
10	群馬県	8.2663	20	長野県	6.3132	30	和歌山県	6.6189	40	福岡県	5.7609			

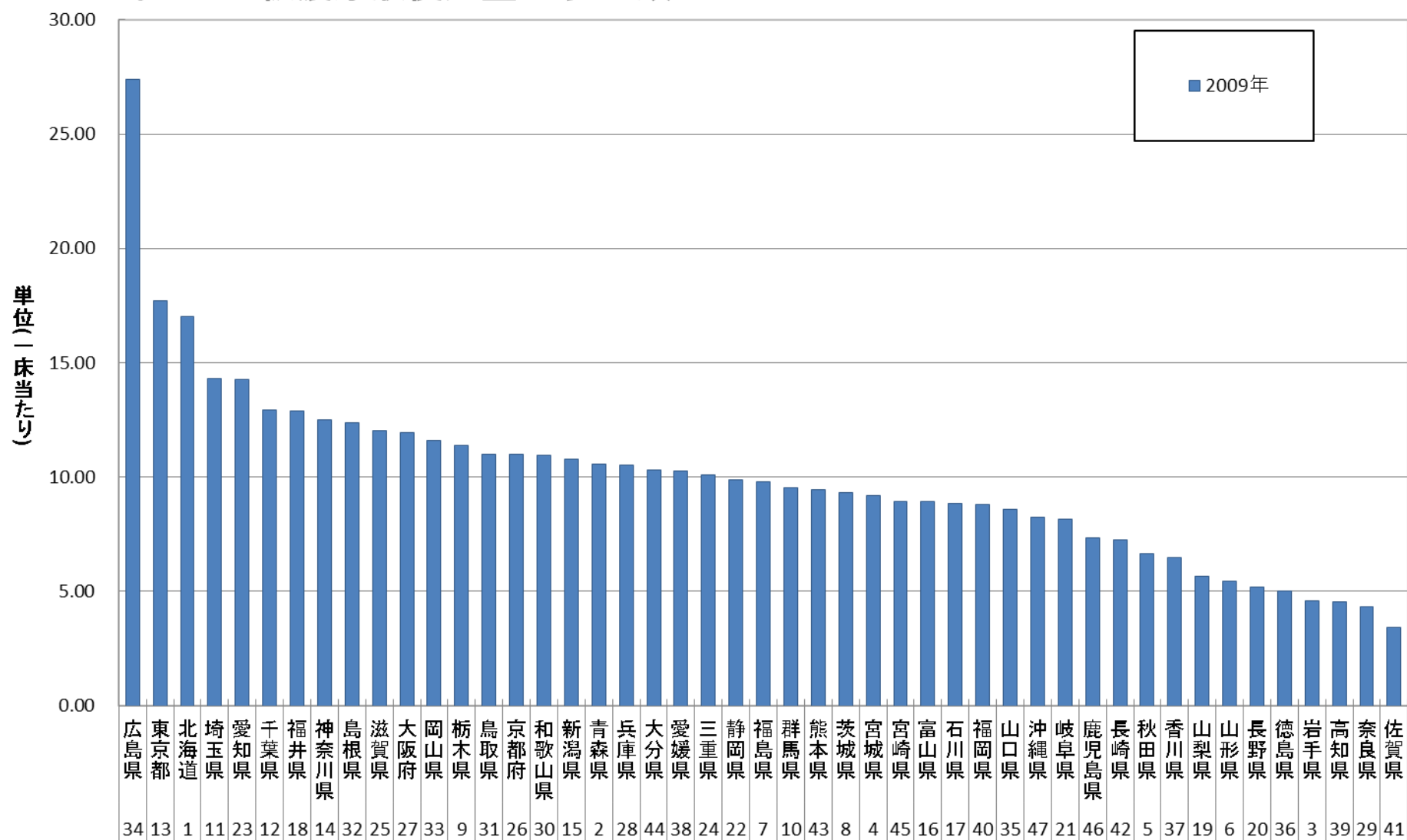
【2009 年】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	17.0055	11	埼玉県	14.3153	21	岐阜県	8.1817	31	鳥取県	10.9911	41	佐賀県	3.4319
02	青森県	10.5825	12	千葉県	12.9335	22	静岡県	9.8616	32	島根県	12.3886	42	長崎県	7.2603
03	岩手県	4.6058	13	東京都	17.7060	23	愛知県	14.2498	33	岡山県	11.6182	43	熊本県	9.4661
04	宮城県	9.1965	14	神奈川県	12.5241	24	三重県	10.1039	34	広島県	27.4049	44	大分県	10.2972
05	秋田県	6.6734	15	新潟県	10.7712	25	滋賀県	12.0217	35	山口県	8.6103	45	宮崎県	8.9468
06	山形県	5.4650	16	富山県	8.9465	26	京都府	10.9813	36	徳島県	5.0074	46	鹿児島県	7.3371
07	福島県	9.7770	17	石川県	8.8398	27	大阪府	11.9507	37	香川県	6.4745	47	沖縄県	8.2601
08	茨城県	9.3118	18	福井県	12.8946	28	兵庫県	10.5239	38	愛媛県	10.2779	最大値と最小 値の差		7.99倍
09	栃木県	11.3767	19	山梨県	5.6501	29	奈良県	4.3377	39	高知県	4.5559			
10	群馬県	9.5379	20	長野県	5.1875	30	和歌山県	10.9755	40	福岡県	8.7976			

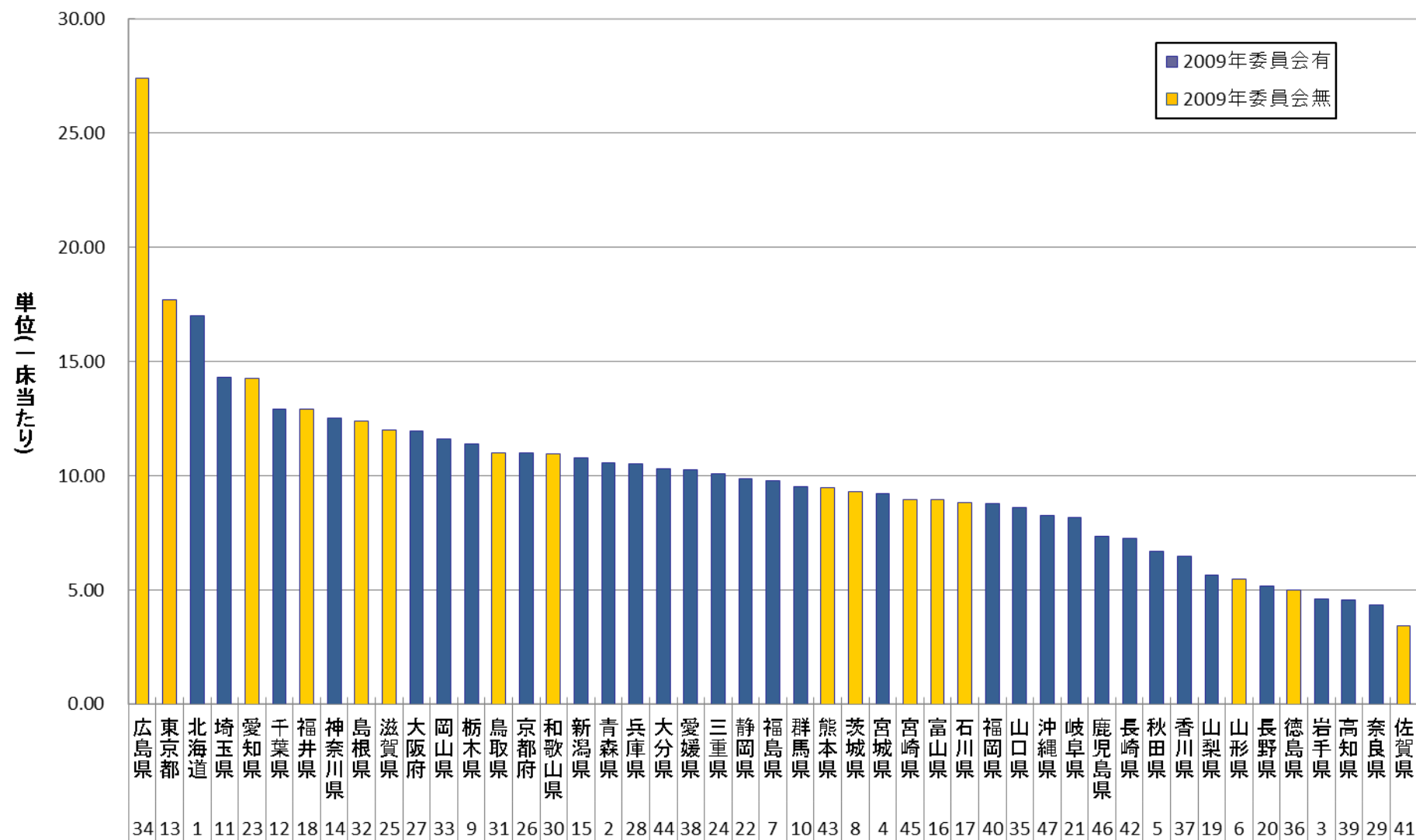
平成17年 血小板濃厚液使用量の多い順



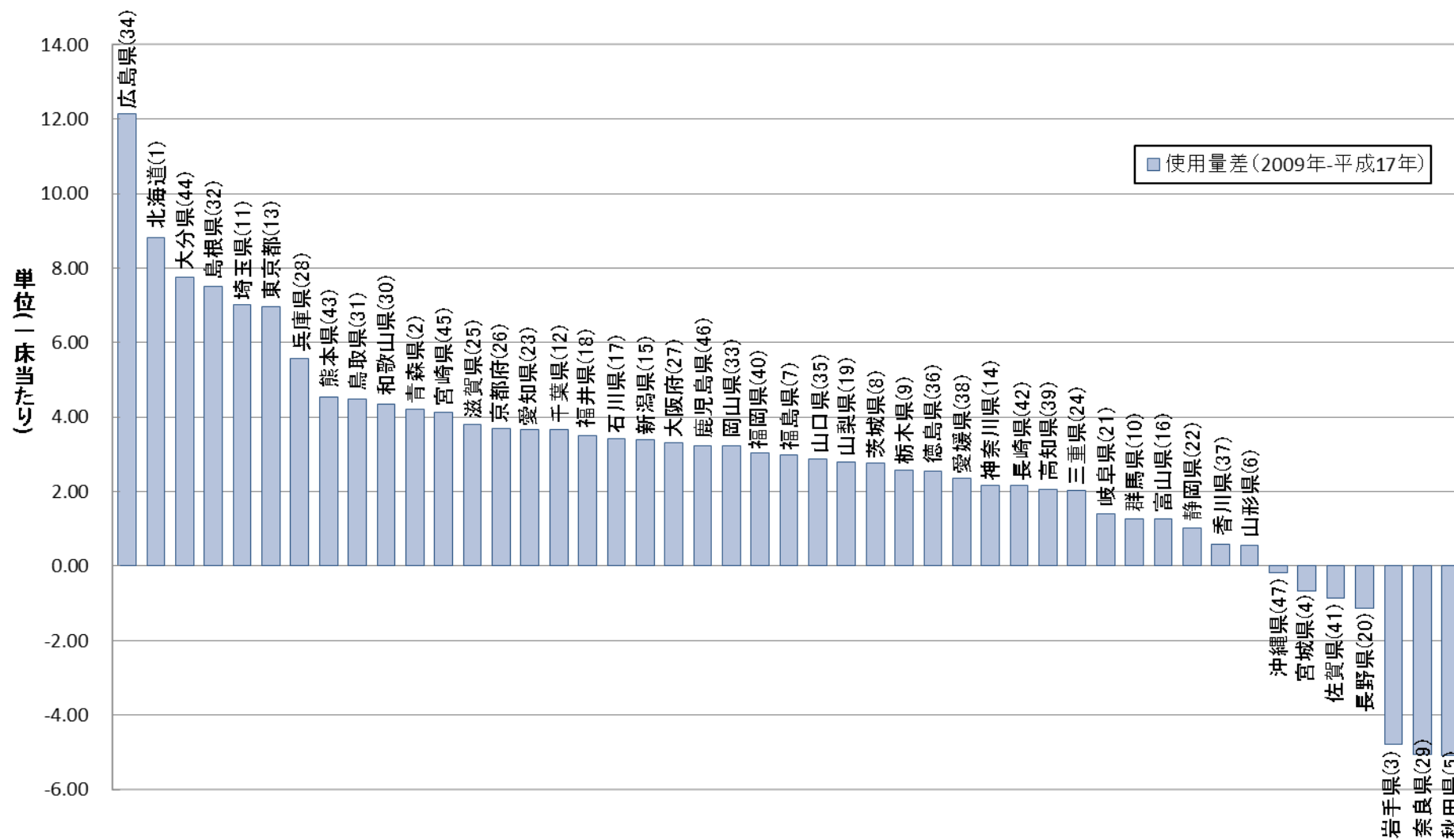
2009年 血小板濃厚液使用量の多い順



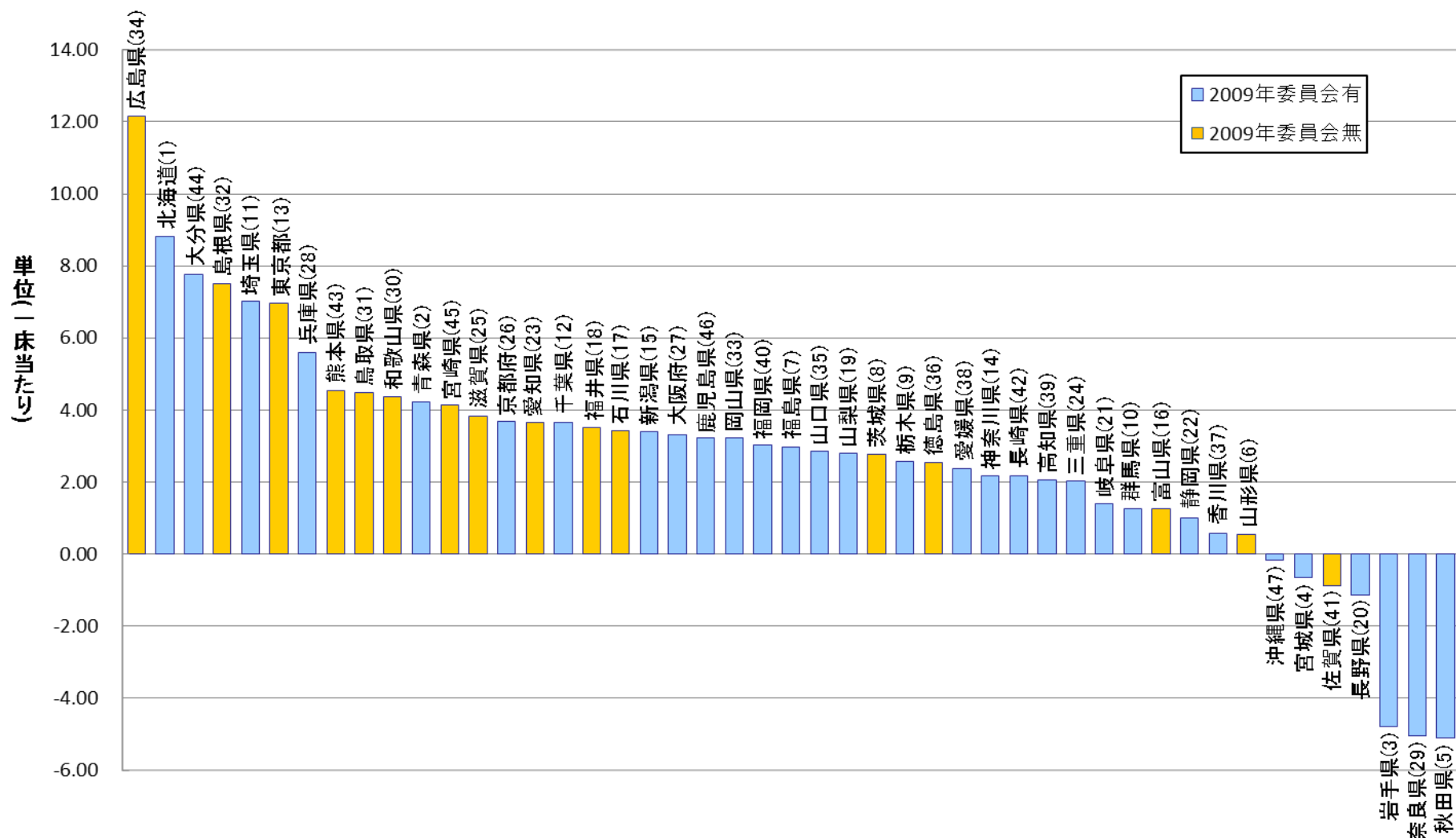
2009年血小板濃厚液使用量の多い順(合同輸血療法委員会の有無・別)



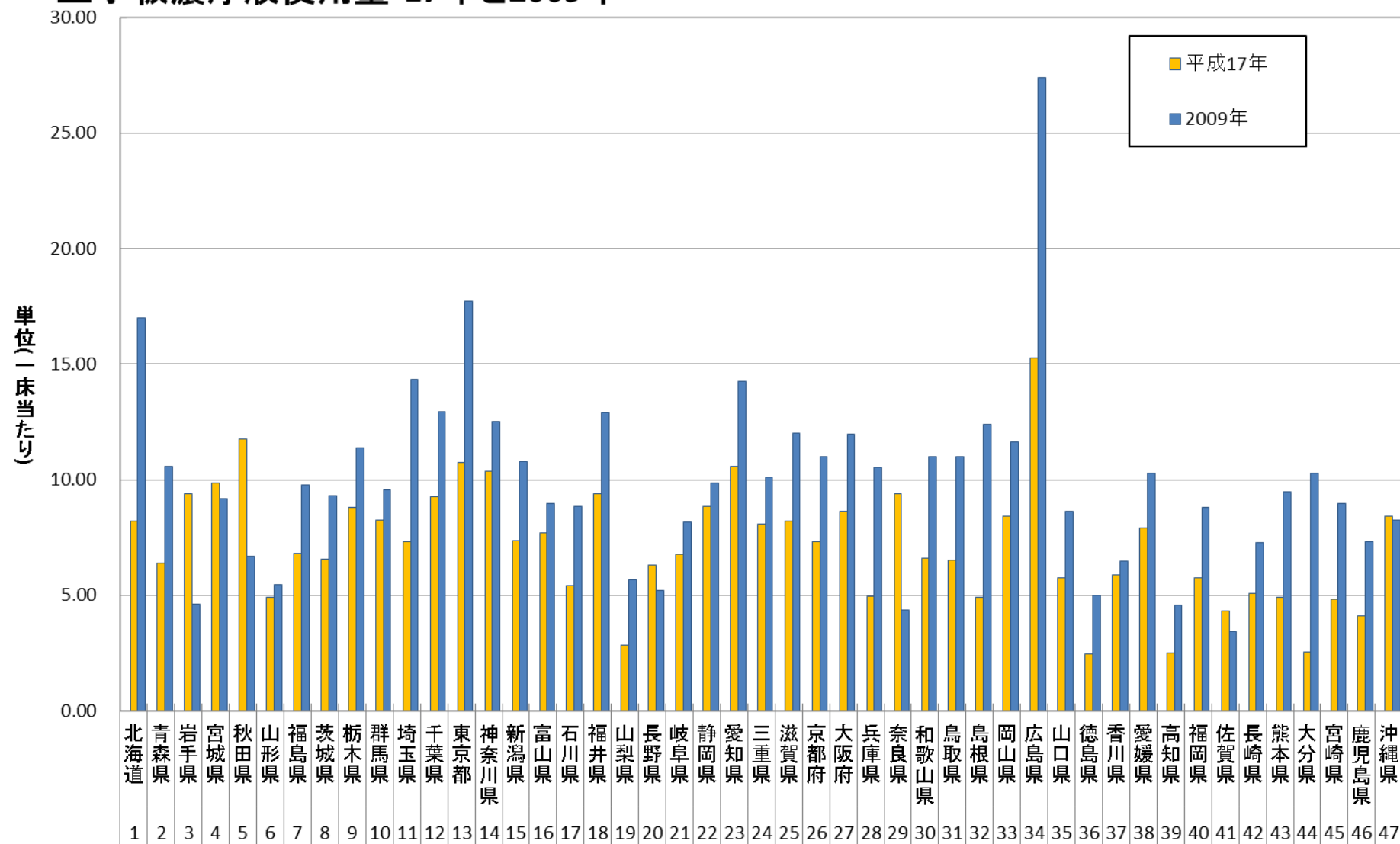
血小板濃厚液使用量 年度比較・増減 17年と2009年



血小板濃厚液使用量 年度比較・増減 17年と2009年(合同輸血療法委員会の有無)



血小板濃厚液使用量 17年と2009年



都道府県別アルブミン製剤使用量(1床当たりのg数)

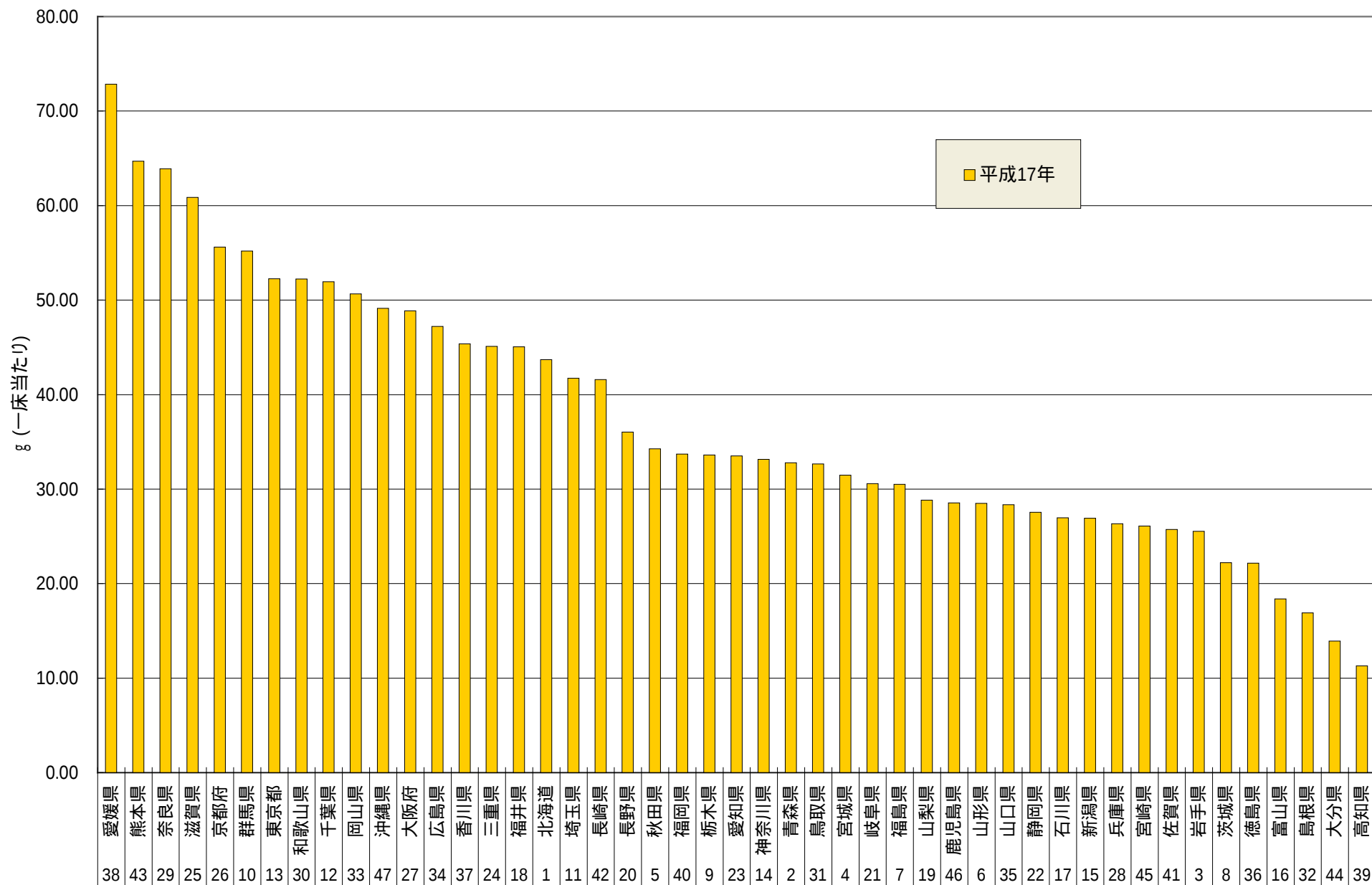
【2005年(平成17年)】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	43.7014	11	埼玉県	41.7428	21	岐阜県	30.5854	31	鳥取県	32.6627	41	佐賀県	25.7189
02	青森県	32.7778	12	千葉県	51.9531	22	静岡県	27.5361	32	島根県	16.9028	42	長崎県	41.5859
03	岩手県	25.5323	13	東京都	52.2528	23	愛知県	33.5200	33	岡山県	50.6575	43	熊本県	64.7044
04	宮城県	31.4697	14	神奈川県	33.1537	24	三重県	45.0960	34	広島県	47.2248	44	大分県	13.9251
05	秋田県	34.2637	15	新潟県	26.9086	25	滋賀県	60.8750	35	山口県	28.3404	45	宮崎県	26.0857
06	山形県	28.4962	16	富山県	18.3693	26	京都府	55.6035	36	徳島県	22.1657	46	鹿児島県	28.5517
07	福島県	30.5138	17	石川県	26.9749	27	大阪府	48.8659	37	香川県	45.3603	47	沖縄県	49.1259
08	茨城県	22.2028	18	福井県	45.0564	28	兵庫県	26.3316	38	愛媛県	72.8428	最大値と最小 値の差		6.44倍
09	栃木県	33.6123	19	山梨県	28.8313	29	奈良県	63.8987	39	高知県	11.3035			
10	群馬県	55.1810	20	長野県	36.0246	30	和歌山県	52.2450	40	福岡県	33.7166			

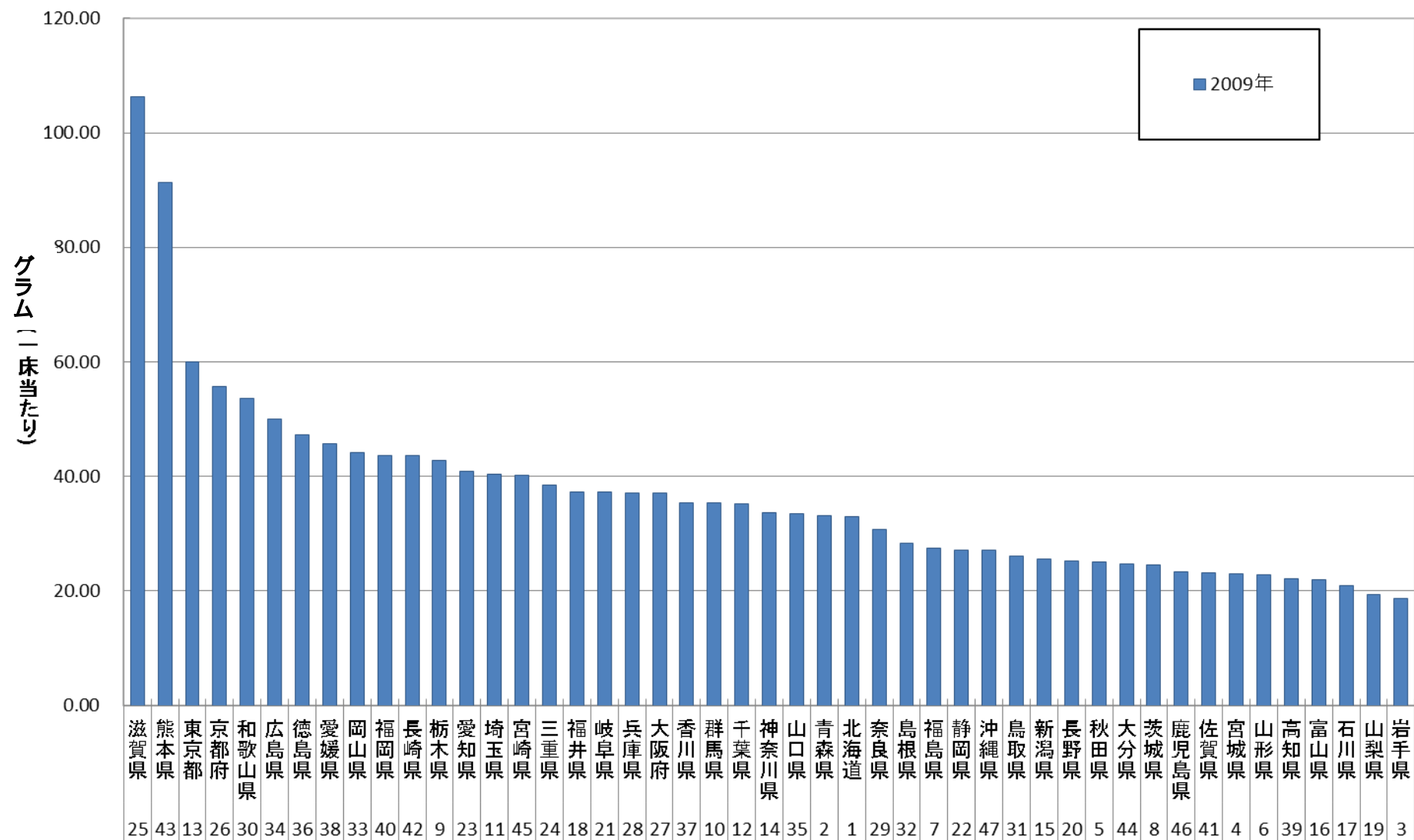
【2009年】

No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量	No	名称	使用量
01	北海道	33.0313	11	埼玉県	40.3145	21	岐阜県	37.2173	31	鳥取県	26.1038	41	佐賀県	23.2092
02	青森県	33.1671	12	千葉県	35.1450	22	静岡県	27.1923	32	島根県	28.3856	42	長崎県	43.6176
03	岩手県	18.6646	13	東京都	60.0049	23	愛知県	40.8818	33	岡山県	44.2262	43	熊本県	91.3156
04	宮城県	23.0180	14	神奈川県	33.7471	24	三重県	38.5193	34	広島県	49.9890	44	大分県	24.6775
05	秋田県	25.0999	15	新潟県	25.6561	25	滋賀県	106.2078	35	山口県	33.4826	45	宮崎県	40.2462
06	山形県	22.8869	16	富山県	22.0496	26	京都府	55.7331	36	徳島県	47.2284	46	鹿児島県	23.4141
07	福島県	27.4836	17	石川県	21.0168	27	大阪府	37.1019	37	香川県	35.3414	47	沖縄県	27.1015
08	茨城県	24.5191	18	福井県	37.2334	28	兵庫県	37.1343	38	愛媛県	45.7627	最大値と最小 値の差		5.69倍
09	栃木県	42.7776	19	山梨県	19.3760	29	奈良県	30.8292	39	高知県	22.0811			
10	群馬県	35.3372	20	長野県	25.1658	30	和歌山県	53.7225	40	福岡県	43.7160			

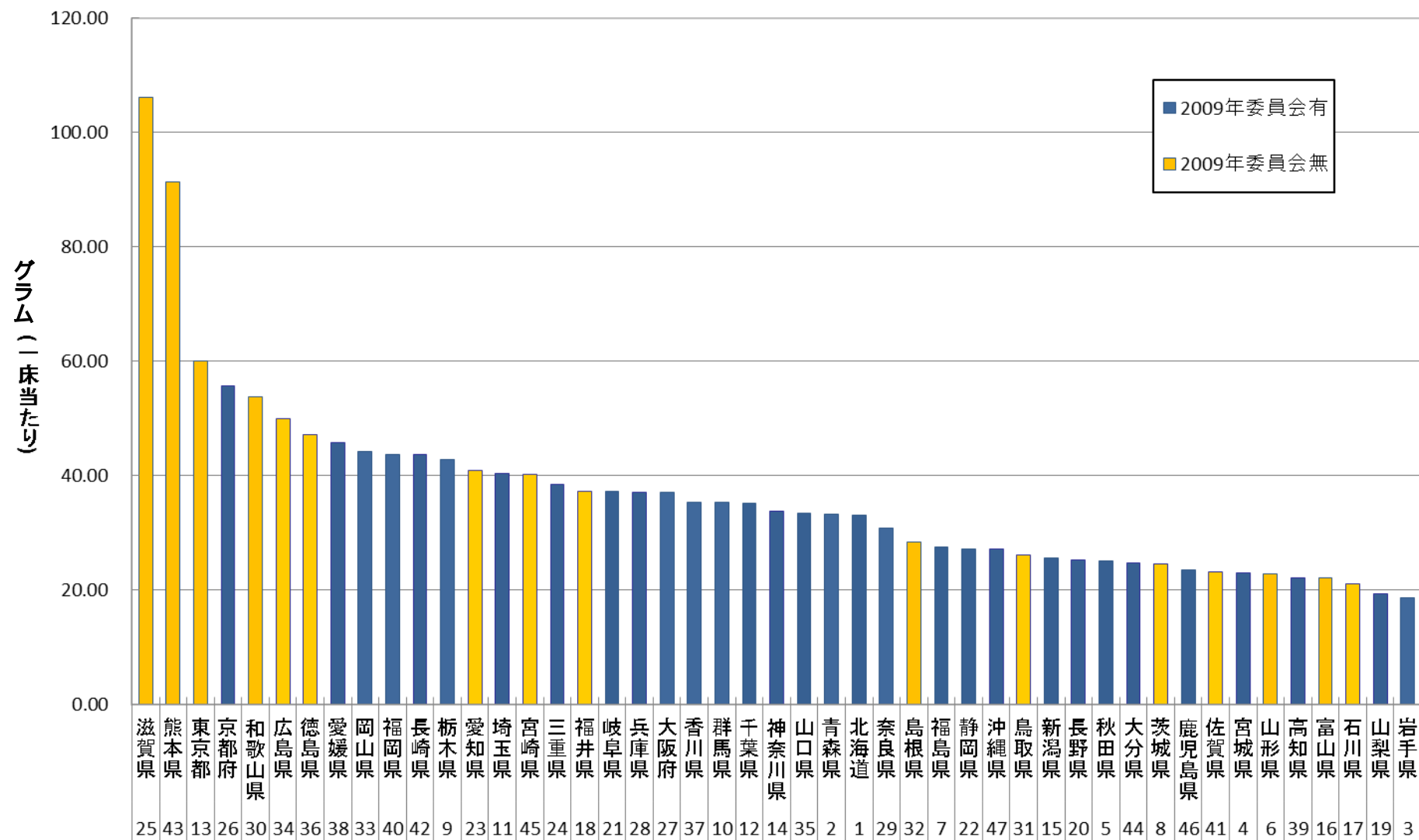
平成17年 アルブミン製剤使用量の多い順



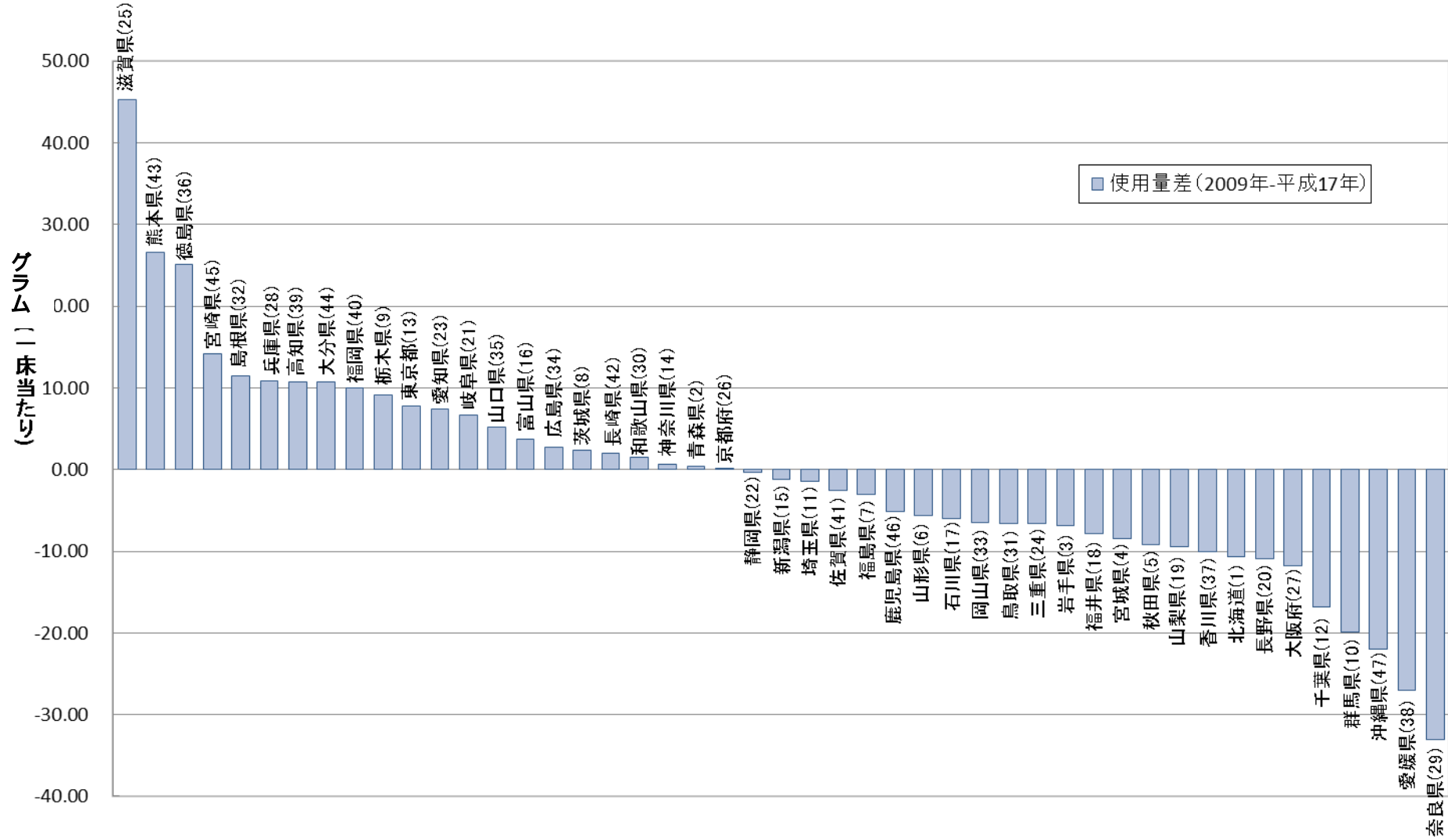
2009年 アルブミン使用量の多い順



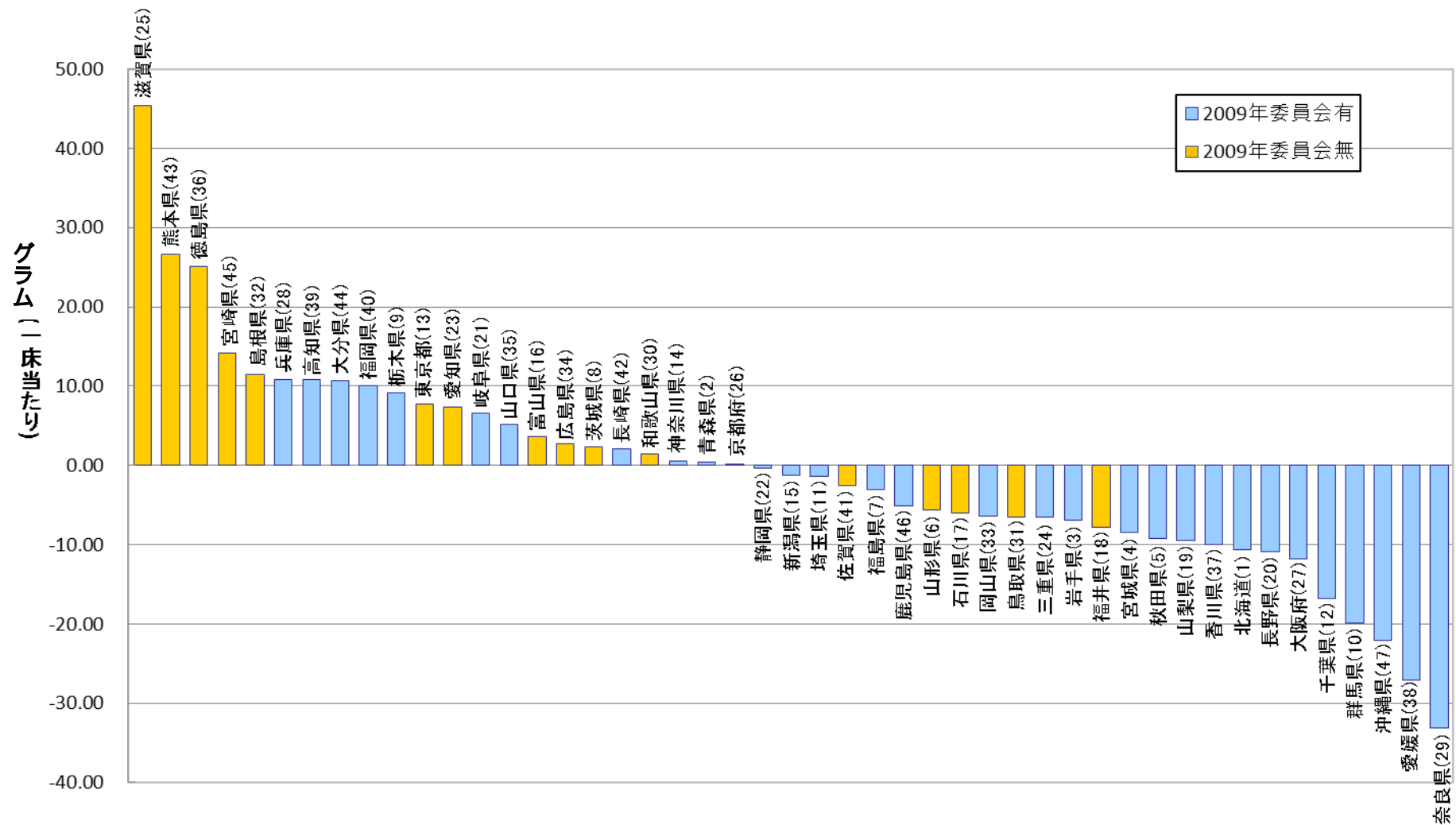
2009年アルブミン使用量の多い順(合同輸血療法委員会の有無・別)



アルブミン使用量 年度比較・増減 17年と2009年



アルブミン使用量 年度比較・増減 17年と2009年(合同輸血療法委員会の有無)



アルブミン使用量 17年と2009年

